

平成 30 年度

子どもの読書活動に関する調査結果

報告書

## < 目次 >

### 1. 第1章 調査の概要について

### 2. 第2章 調査結果について

### 3. おわりに

### 4. 資料編

#### ①調査票

#### ②関係用語資料

#### ③要綱

## 第1章 調査の概要について

### 1. 調査の目的

この調査は飯塚市が平成29年3月に策定した「子ども読書活動推進計画(改訂版)」に基づき、市内小中学校、保育所(園)や幼稚園等の就学前児童関連施設及び児童センターにおける図書設置状況、運営状況や実施している読書活動の内容等を把握するものです。

### 2. 調査結果の活用

この調査における結果は、子どもたちの読書環境の充実を図るため施策等に反映させます。

また、ホームページ等で公開し、多くの市民の方への読書活動への理解や啓発を促します。

公開する調査結果は総括した数値として公開し、個別施設の状況は分からないように配慮します。

### 3. 調査の対象

(1) 就学前児童関連施設(保育所(園)、幼稚園、こども園、子育て支援センター)、児童クラブ及び学校図書館

(2) 調査対象は、公立、私立を問わず、市内にある全ての対象施設

### 4. 調査の種類

調査は、2種類の調査票により行う。(別紙参照)

### 5. 調査の方法

調査は、各施設への「調査票送付・回収」方式で実施

### 6. 調査の期間

調査期間は、次のとおりです。

- ・ 就学前児童関連施設(保育所(園)、幼稚園、こども園、子育て支援センター)、児童クラブ・・・平成30年4月17日から5月8日
- ・ 学校図書館・・・平成30年5月2日から5月18日
- ・ 上記の施設のうち、私立については、平成30年6月27日から7月11日
- ・ 私立幼稚園6園は、平成30年7月31日から8月13日

### 7. 調査結果(回収)

(1) 就学前児童関連施設(保育所(園)、幼稚園、こども園、子育て支援センター)、児童クラブ及び学校図書館の87施設のすべてにおいて調査票を回収

## 第2章 調査結果について

### 1. 就学前児童関連施設（保育所（園）、幼稚園、こども園、子育て支援センター）

#### （1）調査対象施設について

調査対象 43 施設は、次のとおりである。

#### 【保育所等】（公立 6、私立 33）

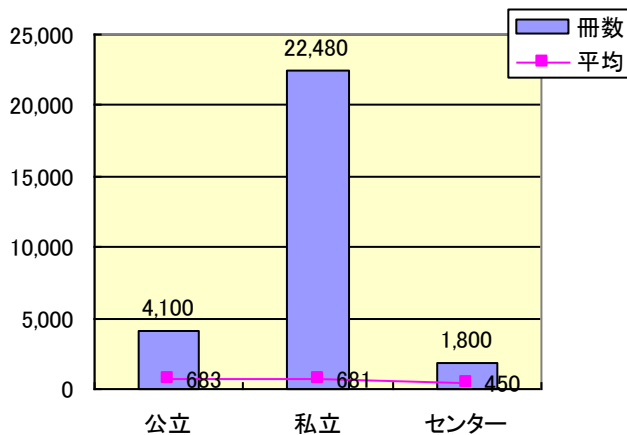
	区分	施設名		区分	施設名
1	公立	菰田保育所	21	私立	庄内保育園
2	公立	楽市保育所	22	私立	愛の光保育園
3	公立	平恒保育所	23	私立	鯉田保育園
4	公立	筑穂保育所	24	私立	飯塚東保育園
5	公立	庄内こども園	25	私立	つはらたんぼぼ保育園
6	公立	颯田こども園	26	私立	鎮西ひかる保育園
7	私立	明星保育園	27	私立	枝国保育園
8	私立	あじさい保育園	28	私立	あいだつくしんぼ保育園
9	私立	あさひ保育園	29	私立	幸袋こども園
10	私立	ひかる保育園	30	私立	愛宕幼稚園
11	私立	わかみず保育園	31	私立	白菊幼稚園
12	私立	潤野保育園	32	私立	いぎすれんげ幼稚園
13	私立	飯塚保育園	33	私立	さんない幼稚園
14	私立	横田保育園	34	私立	近畿大学九州短大付属幼稚園
15	私立	常楽寺保育園	35	私立	和光幼稚園
16	私立	つぼみ保育園	36	私立	飯塚聖母幼稚園
17	私立	常葉保育園	37	私立	ひまわり幼稚園
18	私立	ひばり保育園	38	私立	桜ヶ丘幼稚園
19	私立	なのはな保育園	39	私立	穂波幼稚園
20	私立	たけのこ保育園			

#### 【子育て支援センター】（公立 4）

	区分	施設名
1	公立	街なか子育てひろば
2	公立	筑穂子育て支援センター
3	公立	庄内子育て支援センター
4	公立	颯田子育て支援センター

(2) 調査の結果について

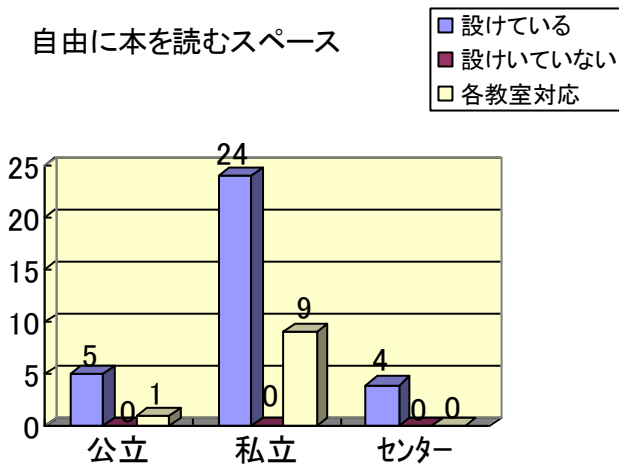
問1 絵本や紙芝居などはどのくらい(冊数)ありますか。



- 43施設すべてにおいて、「ある」との回答で、冊数については、
- 公立6施設では多いところで「1,300」、少ないところで「300」で、平均すると「683」という結果である。
- 私立33施設では多いところで「3,000」、少ないところで、「100」で、平均すると「681」という結果である。
- 支援センター4施設では多いところで「1,000」、少ないところで「100」、平均すると「450」という結果である。
- 全体では、平均 660 となっている。

問2 子どもたちが自由に本を選んで読むことができる専用のスペースなどを設けていますか。

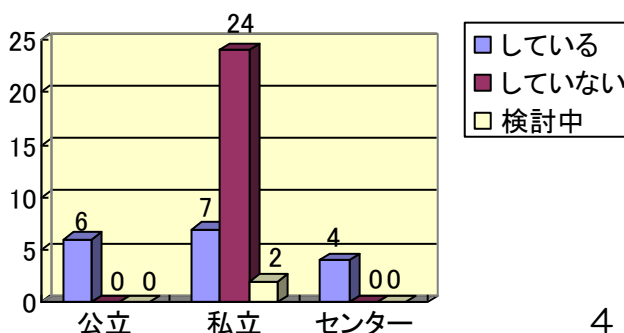
自由に本を読むスペース



- 自由に本を読むことができるスペースは、公立では6施設のうち5施設、私立では33施設のうち24施設、支援センターでは4施設すべてが設けている。
- 各教室等で対応しているのは、公立では1施設、私立では9施設ある。
- 全体では、公立では90%、私立では約73%が本を読む専用スペースを確保している。

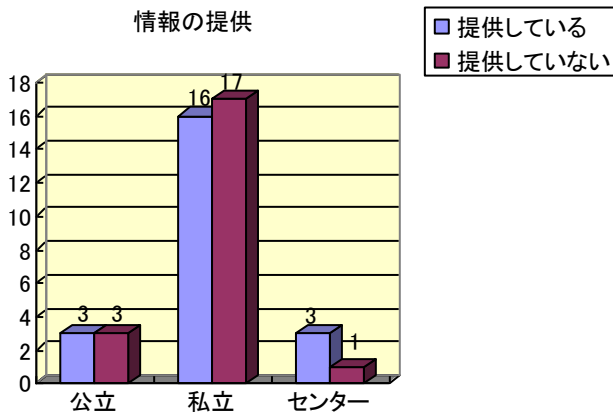
問3 絵本や紙芝居などを保護者に貸し出ししていますか。

絵本等の貸出



- 公立保育所、支援センターでは、すべての施設で貸し出しを行っている。
- 私立の施設では、33施設のうち、7施設が貸し出しを行い、24施設が貸し出しを行ってなく、2施設が検討中である。
- 貸し出しは、公立等では100%、私立では約21%の割合となっている。

問4 保護者向けにオススの絵本や紙芝居などの情報を提供していますか。

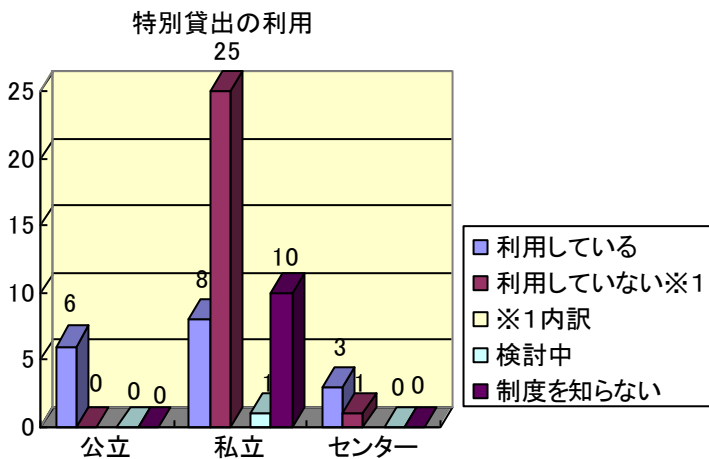


● 情報提供をしている施設は、保育所等43施設のうち、公立では3施設、私立では16施設、支援センターでは3施設となっている。

● 情報提供していない施設は、公立では3施設、私立では17施設、支援センターでは1施設となっている。

● 全体では、公立、私立とも約50%が情報を提供している。

問5 飯塚市立図書館からの特別貸出制度を利用していますか。

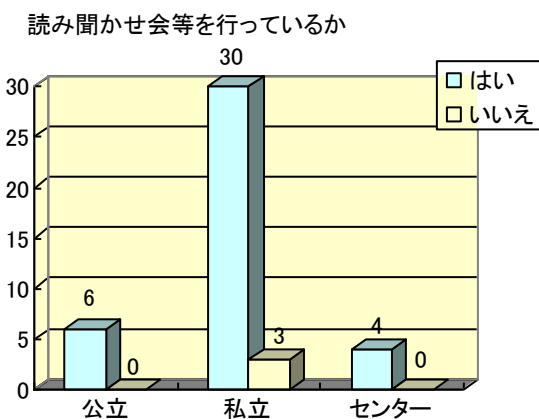


● 特別貸出を利用している施設は、公立では6施設すべて、私立では8施設、支援センターでは3施設となっている。

● 利用していない施設は、私立で25施設（内、制度を知らないが10施設、利用を検討中1施設）、支援センターで1施設となっている。

● 私立33施設のうち、25施設76%が特別貸付の未利用であり、そのうち10施設約40%が制度を知らないとなっている。

問6 貴施設で児童に絵本や紙芝居を使った読み聞かせやお話し会などを行っていますか。



● 読み聞かせやお話し会をしている施設は、公立は6施設すべて、私立は30施設、支援センターは4施設となっている。

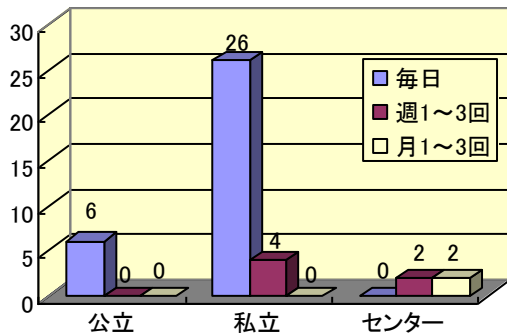
● していない施設は、私立3施設となっている。

● 全体43施設のうち、40施設約93%が読み聞かせやお話し会を実施している。

6-① どのくらいの頻度で行っていますか。

ア 毎日 イ ( ) に ( ) 回程度

(例：月に1回程度など)



● 読み聞かせやお話し会を行っている公立6施設では、すべて毎日行っている。

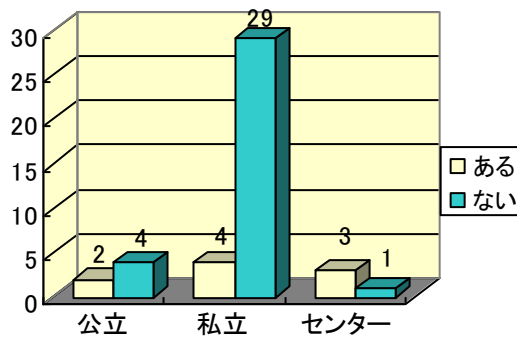
● 読み聞かせやお話し会を行っている私立30施設の内、「毎日」が26施設、週3回が4施設となっている。

● 支援センターでは、週1~3回が2施設、月2~3回が2施設となっている。

● 全体43施設のうち、32施設約74%毎日、読み聞かせやお話し会を実施している。

6-② 読み聞かせボランティアの参加はありますか。

ア ある イ ない



● ボランティアの参加があるのは、公立にあっては2施設、私立にあっては4施設、支援センターにあっては3施設となっている。

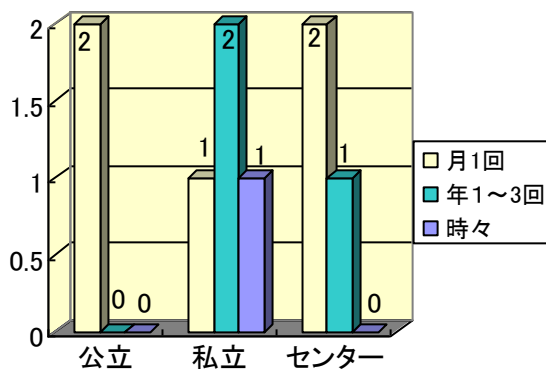
● 公立4施設、私立29施設、支援センター1施設は、ボランティアの参加がない。

● 全体43施設のうち、9施設約21%が読み聞かせボランティアの参加がある。

6-③ どのくらいの頻度で参加してもらっていますか。

( ) に ( ) 回程度

(例：月に1回程度など)



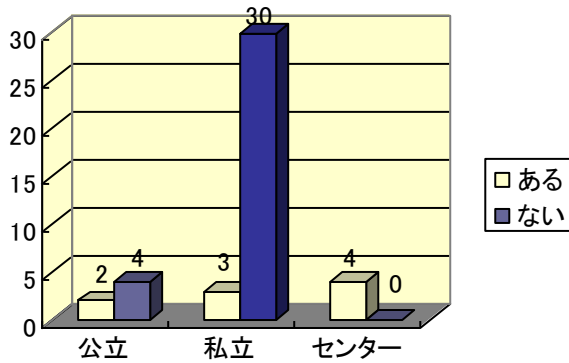
● ボランティアが参加する頻度は、参加がある公立の2施設は月1回で、私立の4施設は月1回が1施設、年1回~3回2施設、時々が1施設となっている。

● 支援センター3施設のうち、月1回が2施設、年2~3回が1施設となっている。

● 全体43施設のうち、5施設約12%が月1回の読み聞かせボランティアの参加がある。

6-④ 保護者の参加はありますか。

ア ある イ ない



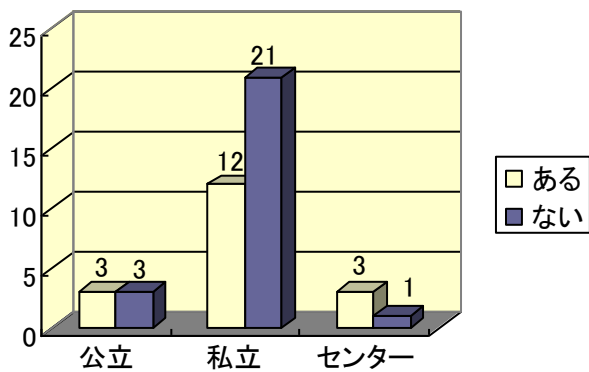
● 保護者の参加があっているのは、公立にあっては2施設、私立にあっては3施設、支援センターにあっては4施設すべてとなっている。

● 公立4施設、私立30施設では保護者の参加はない。

● 全体43施設のうち、9施設約21%が読み聞かせボランティアに保護者の参加がある。

6-⑤ 読み聞かせやお話し会専用のスペースがありますか。

ア ある イ ない



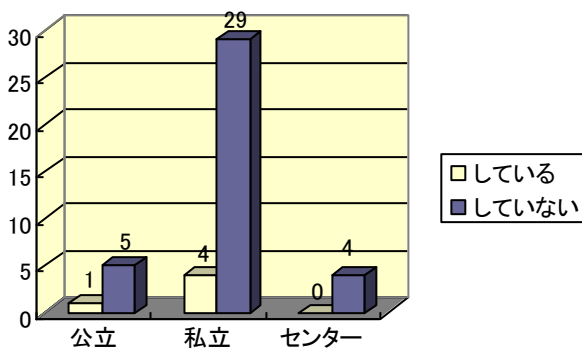
● 読み聞かせやお話し会専用スペースは、公立3施設、私立12施設、支援センター3施設があるとなっている。

● 専用スペースが「ない」と回答した施設は、公立では3施設、私立では21施設となっている。支援センターでは1施設となっている。

● 全体43施設のうち、18施設約42%が読み聞かせやお話し会専用のスペースがある。

6-⑥ 職員向けに読み聞かせ等の技術講習を行っていますか。

ア している（内容・回数等： ）  
イ していない



● 技術講習の内容は、講習会等への参加、職員間での実践講習等である。

● 公立では1施設、私立では4施設が講習を行っている。

● 公立では5施設、私立では29施設、センター4施設では講習は行われていない。

● 全体43施設のうち、5施設約12%が技能講習を行っている。



2. いいえ →

6-⑦ 今後読み聞かせやお話し会をする予定・計画はありますか。

ア ある イ ない

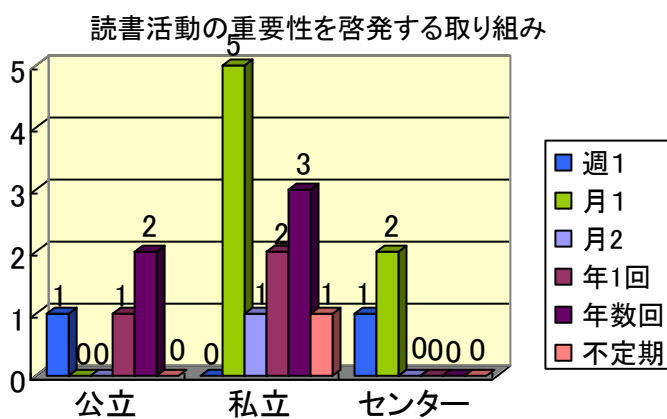
- 問6で読み聞かせやお話し会を行っていない私立3施設で、今後読み聞かせ等をする予定・計画があるのは1施設である。

問7 貴施設で保護者に向けて読書活動の重要性を啓発する取り組みを行っていますか。

7-① どのくらいの頻度で行っていますか。

( ) に ( ) 回程度

(例：月に1回程度など)



- 読書活動の重要性を啓発する取り組みは、公立6施設中4施設、私立33施設中12施設が行っており、支援センター4施設中3施設で行われており、残り1施設は検討中である。

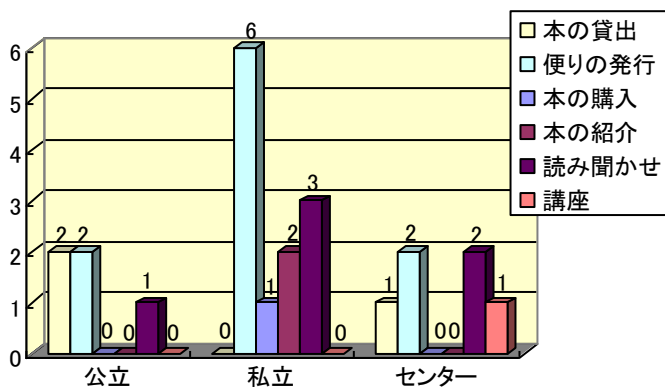
- 啓発の頻度は、施設によりばらつきがあり「月1回」が7施設、「年に数回」が5施設となっている。

● 全体43施設のうち、19施設(約44%)が啓発をおこなっている。

7-② 取り組みの内容や方法を教えてください。

( )

)



- 啓発の取り組み内容が複数ある場合は、すべての内容を記載している。

- 取り組み内容は、園だよりやクラス便りなどで啓発するケースが10施設と最も多く、「本の読み聞かせ時」が6施設、「本の貸出時」が3施設、「本の紹介」によるものが2施設、「本の購入時」や「講座時」がそれぞれ1施設となっている。

● 全体43施設では、便りの発行が10施設約23%で最も高い割合となっている。

問8 上記以外で、子どもの読書活動に関して取り組んでいること、または今後取り組みたいことがあればご記入ください。(具体的に)

【公立】

- ボランティアさんによる読み聞かせ会に取り組んでみようと思う。
- 研修、講座の案内があれば保育士に紹介し受講を進める。
- 絵本の貸出(2歳児～5歳児クラス 水曜に借りて月曜日返却)。毎年、年度初めに絵本貸し出しについての手紙配布。その中で絵本の読み聞かせについて保護者に伝えている。
- クラス便りを通し、幼児期の読み聞かせの大切さを伝えている。「読み合い」林鈴枝先生の研修を受講したい。

【私立】

- 園児一人一人の園児カードに借りて帰った絵本について、保護者の感じたことを記入してもらい、絵本を中心に保護者と話ができることを目指している。
- 毎月、園だより又はクラスだよりに絵本の紹介や子供たちの読み聞かせ時の様子などを載せている。保育士が地域支援として小学校に読み聞かせのボランティアに行っている。今後は、読み聞かせの研修などに参加させたい。
- 園児はいつでも本を手にすることができ遊びの時でも絵本を手に行っている。保育士は、1日の中で何冊もの絵本、紙芝居の読み聞かせをしている。読み聞かせの研修等にもいっているので職員会議で報告をしている。今後も今のまま、たくさんの本を読み聞かせていく。
- 読書活動の必要性を感じているが、思うように推進できていないので協力してほしい。特別貸し出しで何度も借りに行けないので、団体貸し出しで対応できないか。定期的に予算化できると冊数が増やせて読書の推進ができるのですが・・・。
- 研修会などあれば参加したいと思っている。
- 保育士は、読み聞かせの技術講習に行く予定がある。保護者には数年前絵本の読み聞かせ講習を行ったが参加者が少ないので毎月絵本の紹介と子どもたちに絵本の貸し出しを行っている。
- 保育士が読み聞かせの研修を受けるようにしていきたい。保護者にも絵本についての講座を行ってきたい。
- 職員間で読み聞かせの重要性を共有し、毎日必ず全クラスが読み聞かせを実施。今後は、勉強する意味でボランティアの方などに読み聞かせをして頂いたり、保育参観に専門の講師に来てもらい保護者に絵本の大切さを啓発できたら良いと考えている。
- 月刊絵本を購入し、一人一人が絵本を手にし、クラス全体でも見ている。月末には自宅に持ち帰り、ノーテレビディをつくっていただき親子で絵本を楽しむ時間を持つことを推進している。今後は、子どもたちに読み聞かせをする講師を職員の研修もかねて入れることを予定している。
- 絵本を園で購入したり、保護者に業者推薦の絵本を紹介して購入してもらっている。絵本アドバイザーが年に2回ほど来ていただいていたが、今は来ていない。本の読み聞かせのボランティアは、どこに申し込めばいいのでしょうか

- 朝と帰りの会で読み聞かせを行っている。また、必要と思われるとき、休憩の折にも読み聞かせを行っている。今後は保護者にも読書活動の重要性を知らせていきたい。
- 毎月クラス絵本として購入し、クラス担任がしっかり読み込み、子どもに見せて読んでいる。他の保育士の勉強にもなっている。一人一人の研さんになればいいと思っている。
- 読み聞かせのボランティアの方や保護者の方に月1度読み聞かせする時間を作ってみる。紙芝居、絵本の貸し出しを行ってみる。クラス便り・園便りなどで絵本の紹介を行う。朝・夕の集まりで読み聞かせの時間を作っている。
- 絵本選びの研修会に参加したり絵本選びの話し合いを持ちたい。保育士同士で読み聞かせをしているのを見ている。
- 愛着支援の一つとして読書活動を取り入れてほしい。近年は、保護者に具体的にわかりやすく伝える必要かあると感じている。
- 絵本を持ち帰った際、保護者に一言メモ欄を設け、感想等を書いてもらっている。

#### 【支援センター】

- 図書館と協力してブックスタートのフォローアップにつながる取り組みをしたい。乳幼児期の読書活動の大切さをお話し会等で知らせていく。読み聞かせの研修会をしたい。
- 毎日読み聞かせを行いたいと思っているが状況によりできない日もある。家庭で読み聞かせの大切さをセンターに来る保護者に進めている。
- 図書館と共催で毎日お話し会をしている。昨年度からは庄内交流センターも巻き込んで3施設合同で絵本のミニ上映会及びお話し会並びに図書館の便利な利用の仕方を開催している。この企画は交流センターにあるミニシアターの紹介や職員同士の情報交換などにも役立ち、今後も続けていく。

## 2. 児童クラブ

### (1) 調査対象施設について

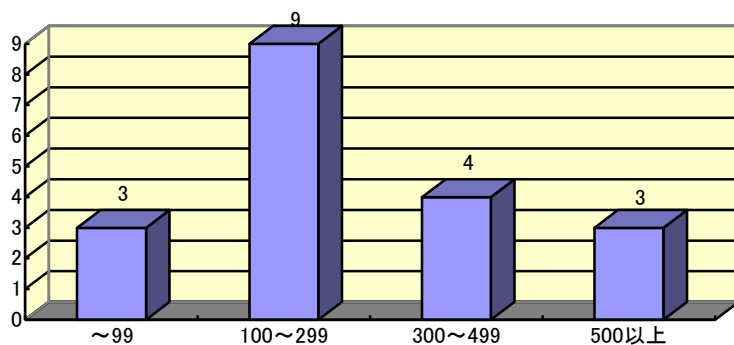
調査対象 19 施設は、次のとおりである。

#### 【児童クラブ】（公立19）

	区分	施設名		区分	施設名
1	公立	二瀬児童クラブ	11	公立	棕本児童クラブ
2	公立	伊岐須児童クラブ	12	公立	穂波東児童クラブ
3	公立	幸袋児童クラブ	13	公立	若菜児童クラブ
4	公立	立岩児童クラブ	14	公立	高田児童クラブ
5	公立	飯塚東児童クラブ	15	公立	内野児童クラブ
6	公立	飯塚児童クラブ	16	公立	上穂波児童クラブ
7	公立	菰田児童クラブ	17	公立	大分児童クラブ
8	公立	鯉田児童クラブ	18	公立	庄内児童クラブ
9	公立	片島児童クラブ	19	公立	穎田児童クラブ
10	公立	飯塚鎮西児童クラブ			

### (2) 調査の結果について

問1 絵本や紙芝居などはどのくらい（冊数）ありますか。

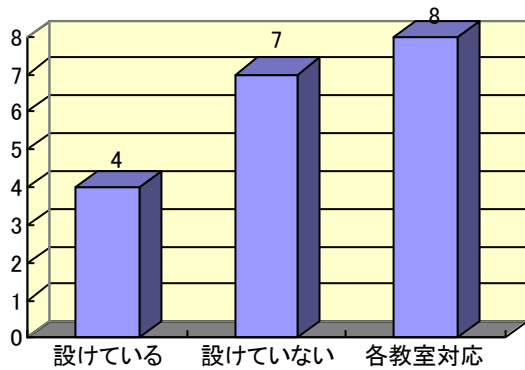


● 19 施設すべてにおいて、「ある」との回答

● 19 施設の合計は 5,341 冊で、平均すると「281 冊」になります。

※なお、児童クラブは、小学校の敷地内又は隣地に立地しているため、学校との連携により学校図書は自由に利用できます。（P23～24：3（4）蔵書の受入れ等について参照）

問2 子どもたちが自由に本を選んで読むことができる専用のスペースなどを設けていますか。



● 児童クラブでは、自由に本を選んで読むことができる専用のスペースを設けている施設が4施設、各教室で対応している施設が8施設、スペースを設けていない施設が7施設となっている。

● 全体では、19施設のうち、専用スペース設置4施設約21%、設けていない7施設約37%、各教室対応8施設約42%となっている。

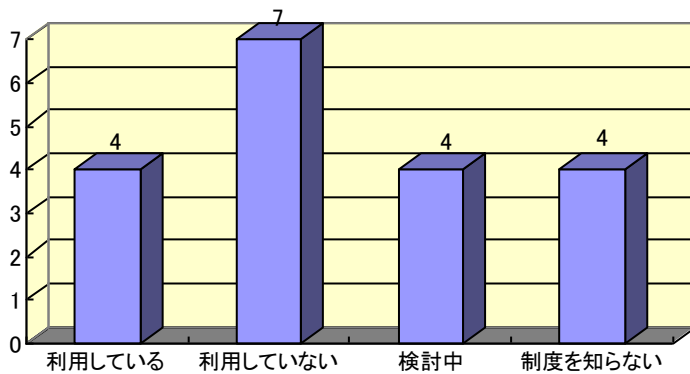
問3 絵本や紙芝居などを保護者に貸し出ししていますか。

● 児童クラブには保護者向けの貸し出し制度はない。

問4 保護者向けにオススメの絵本や紙芝居などの情報を提供していますか。

● 19児童クラブすべてで情報の提供はしていない。

問5 飯塚市立図書館からの特別貸出制度を利用していますか。



● 児童クラブでは、特別貸出を利用している施設は4施設で、「利用していない」「検討中」「制度を知らない」を含め利用していない施設が15施設となっている。

● 全体では、19施設のうち、15施設約79%が特別貸付の未利用であり、そのうち約27%が制度を知らないとなっている。

問6 貴施設で児童に絵本や紙芝居を使った読み聞かせやお話し会などを行っていますか。

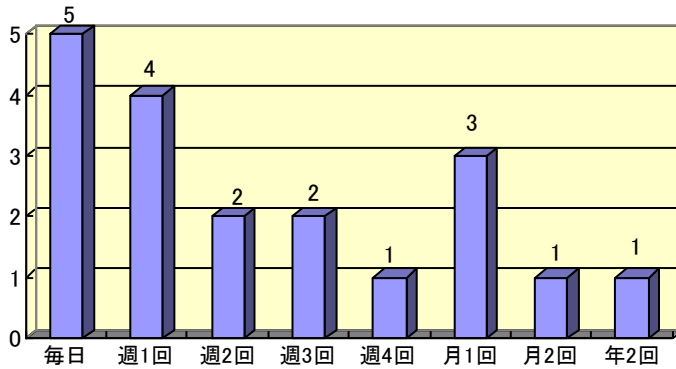
1. はい →

● 19児童クラブすべてで読み聞かせやお話し会を行っている。

6-① どのくらいの頻度で行っていますか。

ア 毎日 イ ( ) に ( ) 回程度

(例：月に1回程度など)



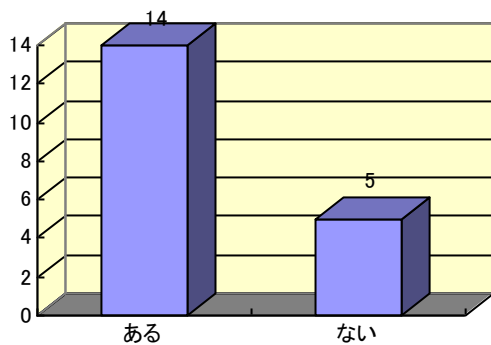
●19施設すべてで読み聞かせ等を行っている。

●19施設のうち、「毎日」が5施設、「週1回」が4施設、「月1回」が3施設、「週2回」、「週3回」がそれぞれ2回、「週4回」、「月2回」、「年2回」がそれぞれ1施設とばらつきがみられる。

●全体では、毎日が最も多く、19施設のうち、5施設約26%となっている。

6-② 読み聞かせボランティアの参加はありますか。

ア ある イ ない



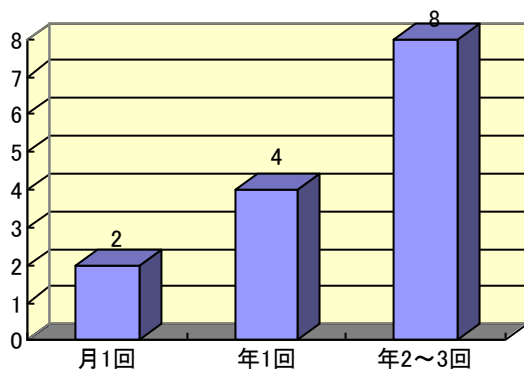
●19施設のうち、読み聞かせボランティアの参加があるのは、14施設、参加がない施設は5施設となっている。

●全体では、19施設のうち、14施設約74%がボランティアの参加がある。

6-③ どのくらいの頻度で参加してもらっていますか。

( ) に ( ) 回程度

(例：月に1回程度など)



●ボランティアの参加がある14施設の参加の頻度は、「1回」が2施設、「年1回」が4施設、「年2~3回」が8施設となっている。

●全体では、年に2~3回が最も多く、14施設のうち、8施設約57%となっている。

6-④ 保護者の参加はありますか。

ア ある イ ない

- 19児童クラブでは、絵本や紙芝居を使った読み聞かせ会やお話し会への保護者の参加はない。

6-⑤ 読み聞かせやお話し会専用のスペースがありますか。

ア ある イ ない

- 児童クラブに専用スペースはない。

6-⑥ 職員向けに読み聞かせ等の技術講習を行っていますか。

ア している（内容・回数等： ）  
イ していない

- 19児童クラブでは、技術講習は行われていない。

2. いいえ →

6-⑦ 今後読み聞かせやお話し会をする予定・計画はありますか。

ア ある イ ない

- 19児童クラブでは、すでに読み聞かせやお話し会が行われているが、「今後の予定・計画がある」と回答した施設が11施設ある。

問7 貴施設で保護者に向けて読書活動の重要性を啓発する取り組みを行っていますか。

7-① どのくらいの頻度で行っていますか。

（ ）に（ ）回程度  
（例：月に1回程度など）

- 19児童クラブでは、保護者向けの啓発は行っていない。

7-② 取り組みの内容や方法を教えてください。

（ ）

- 19児童クラブでは、啓発の取り組みは行われていない。

問8 上記以外で、子どもの読書活動に関して取り組んでいること、または今後取り組みたいことがあればご記入ください。(具体的に)

- 子どもたちが進んで読書に取り組めるよう図書の実を充実させたり、職員間で読み聞かせの技術を高めたい。
- 保護者へのお便りなどで読書活動を推進したいと思っている。
- 読書が習慣になるよう午後5時30分～6時までは本読みの時間を開設。年長児童が、低学年に向けて紙芝居や読み聞かせを行っている。
- 土曜日、夏休み等1日児童クラブで過ごすときは、午後に読み聞かせしている。静かに過ごす時間の中で読書タイムを設けている。
- 児童に毎日読み聞かせを取り入れたい
- 朝の会又は帰りの会で毎日読み聞かせを行っている。毎日、取り組む中で本への興味や聞く力をつけたい。読み聞かせやお話し会をする予定である。
- 毎日、帰りの会の時に、1年生は紙芝居や絵本の読み聞かせを行っている。今後読み聞かせやお話し会を計画している。
- 大人が読み聞かせるのではなく、なるべく子どもたちがするように指導している。選んだ本を何度も読み理解して発表してもらい、聞いている人に感想を言ってもらっている。
- 5月に読書スペースを作ったので、子どもたちの状況にあった本を読み聞かせしていきたい。
- 読み聞かせの講習は受けてないが、ボランティアの方々からたくさん話を聞かせてもらっている。今後も勉強のあと、おやつのあと、帰りの会のあとの保護者の迎までの時間を利用し、読書の時間にしたいと思っている。
- 夏休みにボランティアさんの読み聞かせをお願いしたいと思っている。
- 飯塚市から年1回の読み聞かせをして頂いている。今後、3世代ふれあい交流会で読み聞かせをして頂けるボランティアに来て頂き保護者も楽しめる様な取り組みを考えている。
- 読んでほしい絵本を紹介する。ボランティアによる読み聞かせを継続する。



### 3. 学校図書館

#### (1) 調査対象施設について

##### ア. 小学校

調査対象 20 施設及び基本情報は、次のとおりである。

【小学校】(公立 19、私立 1)

( )内は平成27年度調査

	区分	施設名	学級数	児童 生徒数	司書 数	資格の 有無	司書 教諭	資格の 有無	研修 回数
1	公立	鯉田小学校	10 (8)	201 (194)	1	有	1	有	年1
2	公立	立岩小学校	24 (23)	745 (675)	2	有	0	—	0
3	公立	飯塚東小学校	20 (18)	450 (458)	1	有	3	有	0
4	公立	菰田小学校	7 (7)	142 (143)	1	有	0	—	0
5	公立	飯塚小学校	16 (14)	308 (304)	1	有	3	無	0
6	公立	片島小学校	16 (14)	431 (404)	1	有	3	有	0
7	公立	伊岐須小学校	24 (26)	682 (725)	1	有	1	無	年1
8	公立	幸袋小学校	18 (23)	490 (497)	1	有	1	有	0
9	公立	飯塚鎮西小学校	20 (25)	597 (573)	1	有	2	有	0
10	公立	八木山小学校	4 (4)	23 (32)	1	有	0	—	0
11	公立	颯田小学校	14 (14)	254 (267)	1	有	1	有	年1
12	公立	庄内小学校	23 (21)	603 (570)	1	有	4	有	0
13	公立	内野小学校	4 (5)	38 (49)	1	有	1	有	0
14	公立	上穂波小学校	10 (12)	244 (259)	1	有	1	有	0
15	公立	大分小学校	8 (6)	149 (148)	1	有	0	—	0

16	公立	穂波東小学校	26 (26)	635 (602)	1	有	1	有	0
17	公立	若菜小学校	16 (15)	417 (415)	1	有	2	有	0
18	公立	椋本小学校	14 (13)	338 (305)	1	有	1	有	0
19	公立	高田小学校	8 (7)	75 (71)	1	有	0	—	年1
20	私立	日新館小学校	3	40	0	—	1	有	年2

## イ. 中学校

調査対象 12 施設は、次のとおりである。

【中学校】(公立 11、私立 1)

( )内は平成27年度調査

	区分	施設名	学級数	児童生徒数	司書数	資格の有無	司書教諭	資格の有無	研修回数
1	公立	飯塚第一中学校	20 (22)	682 (691)	1	有	5	有	年3
2	公立	飯塚第二中学校	12 (11)	285 (297)	1	有	1	有	0
3	公立	二瀬中学校	11 (14)	334 (394)	1	有	2	無	0
4	公立	飯塚鎮西中学校	11 (12)	287 (329)	1	有	3	有	0
5	公立	幸袋中学校	9 (10)	237 (233)	1	有	1	有	0
6	公立	穂波西中学校	13 (13)	360 (387)	1	有	1	有	年1
7	公立	穂波東中学校	11 (11)	275 (299)	1	有	1	有	0
8	公立	筑穂中学校	8 (10)	209 (231)	1	有	1	有	0
9	公立	庄内中学校	9 (11)	251 (265)	1	有	2	有	年1
10	公立	穎田中学校	8 (8)	137 (138)	1	有	1	有	年1
11	公立	嘉穂高校附属中学校	6	238	1	有	1	有	0
12	私立	日新館中学校	6	176	0	—	0	—	0

\*嘉穂高校附属中学校、日新館中学校はH27年度調査対象外のためデータなし

(2) 調査の結果について

2 学校図書室の設置状況に関する事項（該当するものに○又は自由記入）

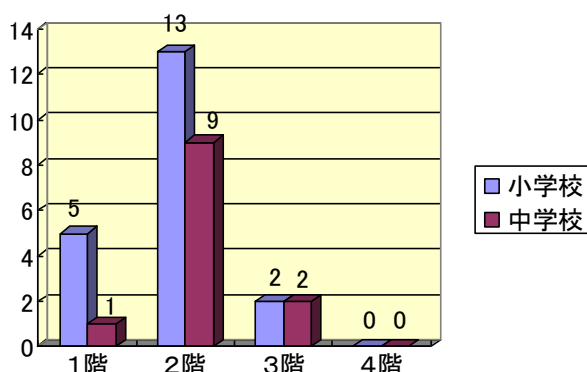
2 (1) 学校図書室がありますか。

1. ある      2. ない

● 学校図書室は、すべての小・中学校に設置されている。

2 (2) 図書室は校舎の何階にありますか。

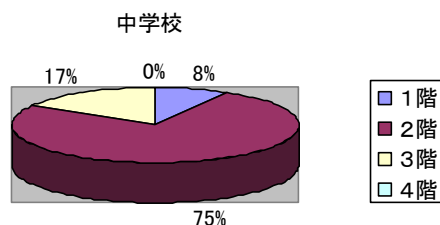
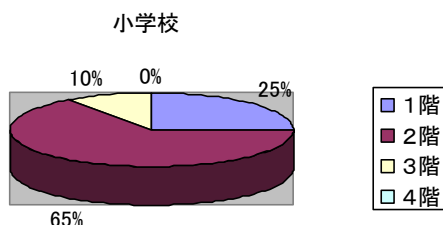
1. 1階      2. 2階      3. 3階      4. 4階      5. 5階以上の階



● 小学校では、20校中、「2階」が13校と65%を占め、「1階」5校、「3階」2校となっている。

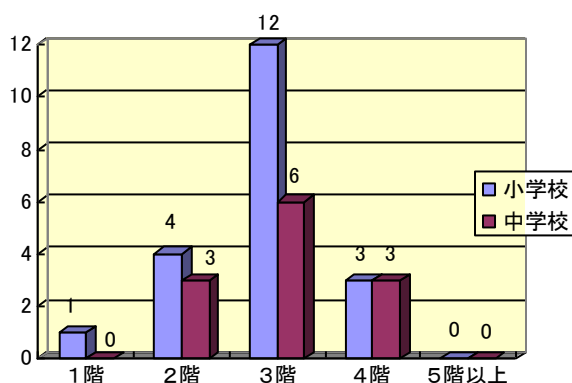
● 中学校では、12校中「2階」が9校と75%を占め、「1階」が1校、「3階」が2校となっている。

● 小中学校とも2階が最も多く、全体の約59%を占めている。



2 (3) 図書室のある校舎は何階建てですか。

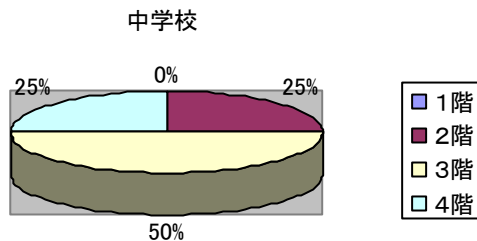
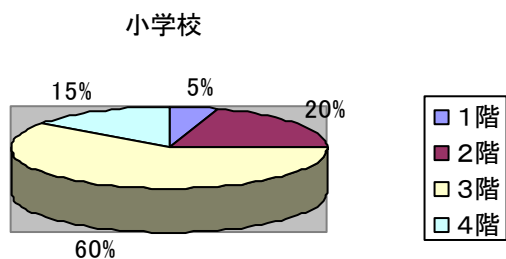
1. 1階建（平屋）      2. 2階建      3. 3階建      4. 4階建      5. 5階建以上



● 小学校では、20校中12校が「3階建て」と最も多く、次に「2階建て」が4校、「4階建て」が3校、「1階建て」が1校となっている。

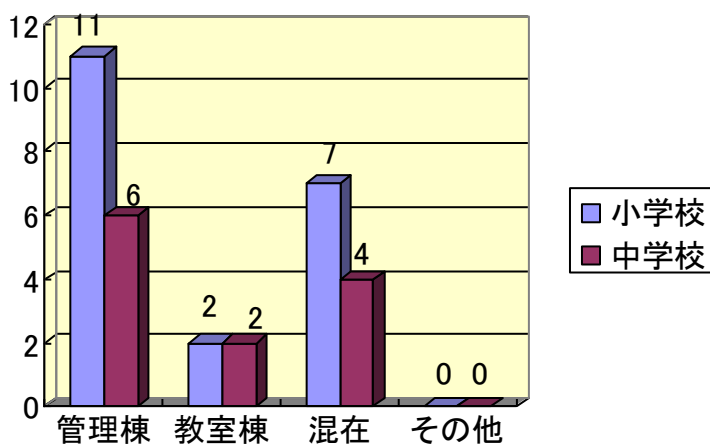
● 中学校では、12校中6校が「3階建て」、「2階建て」「4階建て」がそれぞれ3校となっている。

● 小中学校とも3階が最も多く、全体の約56%を占めている。



2 (4) 図書室のある校舎は、次のうちどれになりますか。

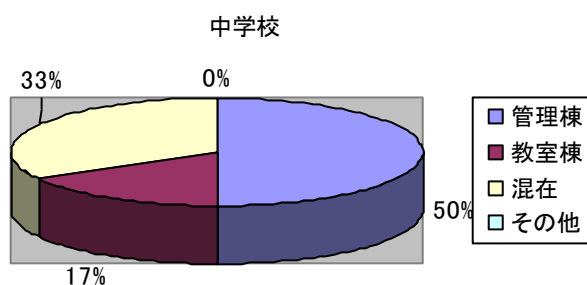
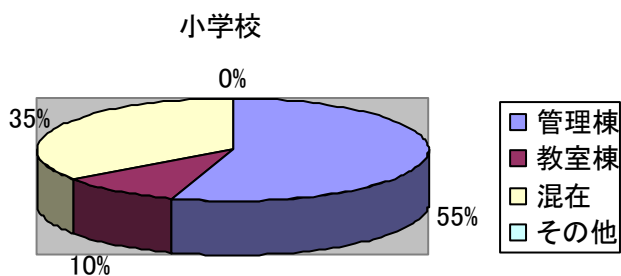
1. 管理棟
2. 教室棟
3. 管理棟と教室棟の混在
4. その他 ( )



● 小学校では、20校中11校が「管理棟」にあり、「教室棟」が2校、管理棟と教室棟の混在している棟が7校となっている

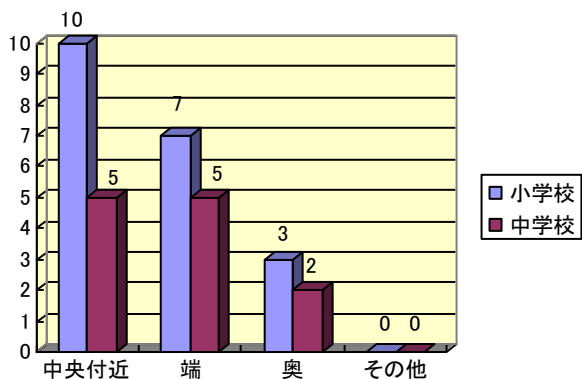
● 中学校では、12校中6校が管理棟、2校が教室棟、混在している棟が4校となっている。

● 小中学校とも管理棟が最も多く、全体の約53%を占めている。



問2 (5) 図書室は校舎のどこにありますか。

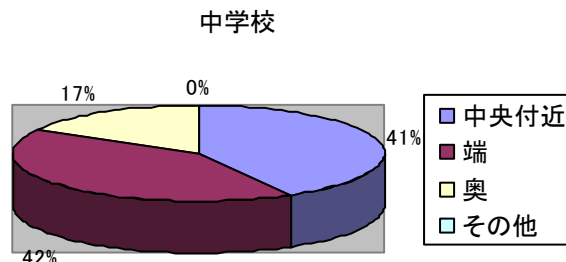
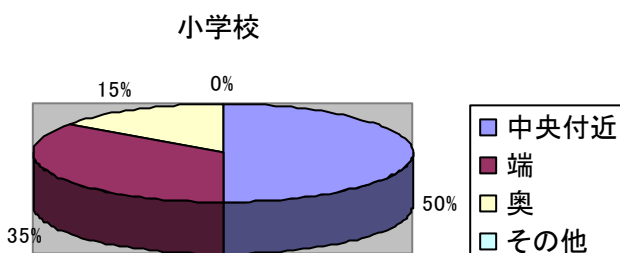
1. 校舎の中央付近
2. 校舎の端
3. 校舎の奥 (行き止まり)
4. その他 ( )



● 小学校では、20校中10校が中央付近にあり、7校が校舎の端、3校が校舎の奥となっている。

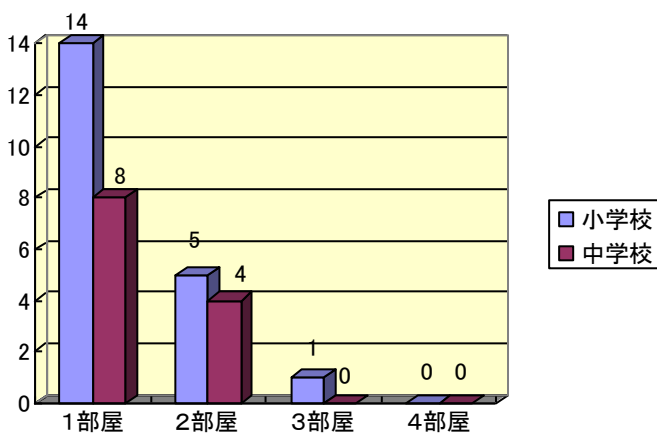
● 中学校では、12校中5校が校舎の中央付近、5校が校舎の端、2校が校舎の奥となっている。

● 小中学校ともに、中央付近が最も多く、全体の約47%を占めている。



2 (6) 図書室は何部屋で構成していますか。

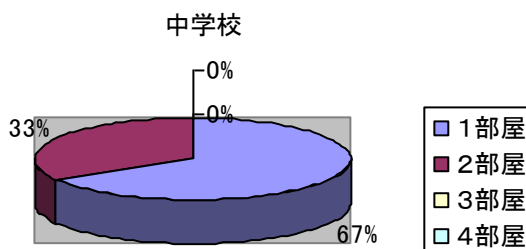
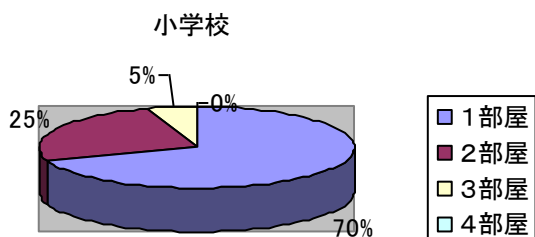
1. 1部屋 2. 2部屋 3. 3部屋 4. 4部屋 5. 5部屋以上 ( 部屋)



● 小学校では、20校中14校が「1部屋」で、5校が「2部屋」、1校が「3部屋」である。

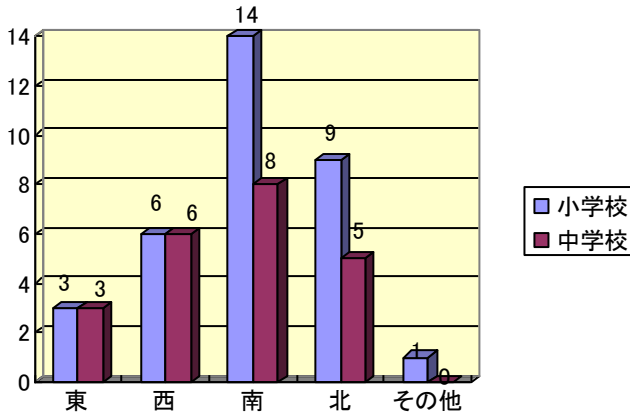
● 中学校では、12校中8校が「1部屋」で4校が「2部屋」である。

● 小中学校ともに、中央付近が最も多い。



2(7) 図書室の窓(採光面)は、どの向きになっていますか。(複数回答可)

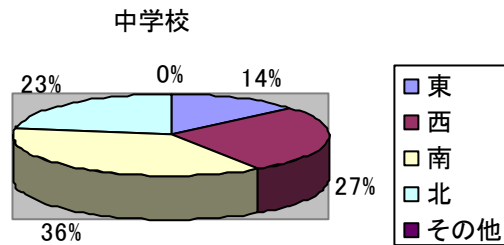
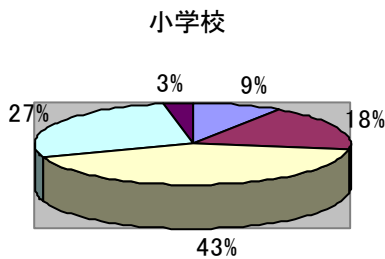
1. 東 2. 西 3. 南 4. 北 5. その他( )



● 小学校では、20校中14校が「南側」、9校が「北側」、6校が「西側」、3校が「東側」、1校が「その他」となっている。

● 中学校では、12校中8校が「南側」、6校が「西側」、5校が「北側」、3校が「東側」となっている。

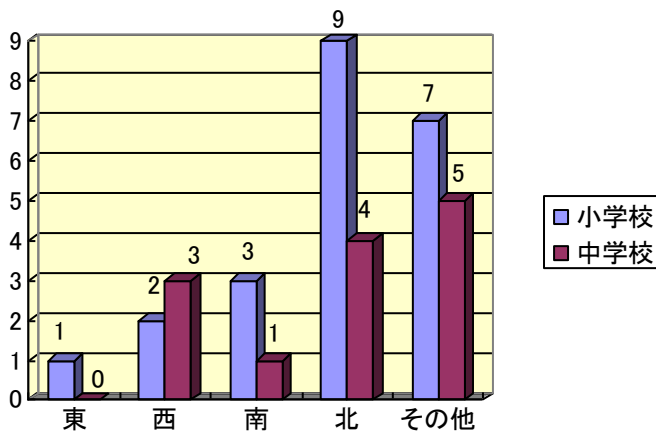
● 小中学校ともに、南側が最も多く、全体の約69%を占めている。



2(8) 図書室の窓(採光面)のうち廊下に面しているところがありますか。

(複数回答可)

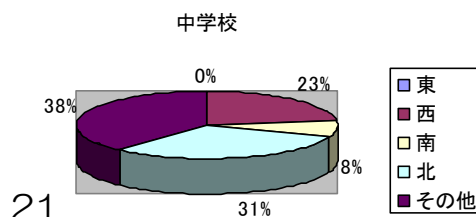
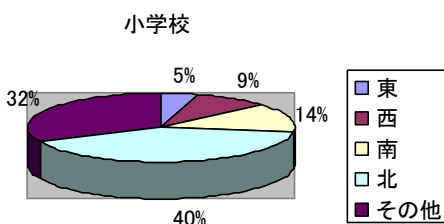
1. 東 2. 西 3. 南 4. 北 5. その他( )



● 小学校では、20校中9校が「北」、3校が「南」、2校が「西」、1校が「東」で、「面していないなどその他」が7校となっている。

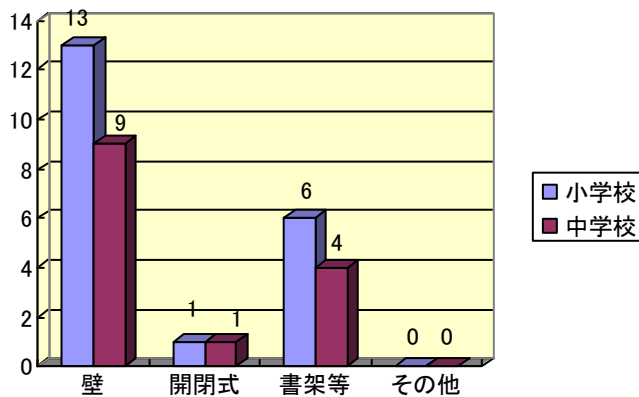
● 中学校では、12校中4校が「北」、3校が「西」、1校が「南」、「その他」が5校となっている。

● 小学校は北側、中学校はその他が最も多い。



2 (9) 図書室の窓（採光面）以外は、どうなっていますか。（複数回答有）

1. 壁 2. 開閉式の間仕切り 3. 書架・キャビネット等で間仕切り  
4. その他（ ）

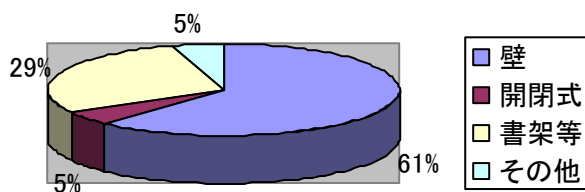


● 小学校では、20校中13校が「壁」で、6校が「書架・キャビネット等で間仕切り」、1校が「開閉式の間仕切り」となっている。

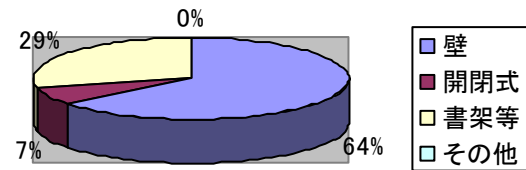
● 中学校では、12校中9校が「壁」で、その内1校が「開閉式」「書架・キャビネット等で間仕切り」も回答、3校が「書架・キャビネット等で間仕切り」となっている。

● 小中学校ともに、壁が最も多く、全体の約69%を占めている。

小学校



中学校



2 (10) 図書室の大きさについて

- ① 面積：約 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>/ \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>/ \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>/ \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>/ \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup> 合計： \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
② 閲覧席数： \_\_\_\_\_ 席

● 図書室の面積数、閲覧席数は下表のとおり。

区分	施設名	面積	閲覧席数	区分	施設名	面積	閲覧席数
1	公立 鯉田小学校	146	76	1	公立 飯塚第一中学校	315	100
2	公立 立岩小学校	161	79	2	公立 飯塚第二中学校	180	60
3	公立 飯塚東小学校	142.8	55	3	公立 二瀬中学校	215.9	78
4	公立 菰田小学校	203.1	48	4	公立 幸袋中学校	267.5	60
5	公立 飯塚小学校	284	68	5	公立 飯塚鎮西中学校	523.8	51
6	公立 片島小学校	226	96	6	公立 頼田中学校	244	61
7	公立 伊岐須小学校	280	104	7	公立 庄内中学校	187.5	55

8	公立	幸袋小学校	255	60	8	公立	筑穂中学校	184	52
9	公立	飯塚鎮西小学校	523.8	42	9	公立	穂波東中学校	389.3	105
10	公立	八木山小学校	50	8	10	公立	穂波西中学校	225	72
11	公立	穎田小学校	213	61	11	公立	嘉穂高校附属中学校	200	102
12	公立	庄内小学校	231.1	72	12	私立	日新館中学校	207	不明
13	公立	内野小学校	57.3	23					
14	公立	上穂波小学校	195.5	63					
15	公立	大分小学校	126	54					
16	公立	穂波東小学校	389.3	102					
17	公立	若菜小学校	112	40					
18	公立	椋本小学校	130	44					
19	公立	高田小学校	168	24					
20	私立	日新館小学校	162	不明					
		小学校 計	4,055.9	1119			中学校 計	3,139	796

### 3 学校図書室の蔵書等に関する事項（該当するものに○又は自由記入）

3 (1) 図書室の資料はNDC順の配列になっていますか。

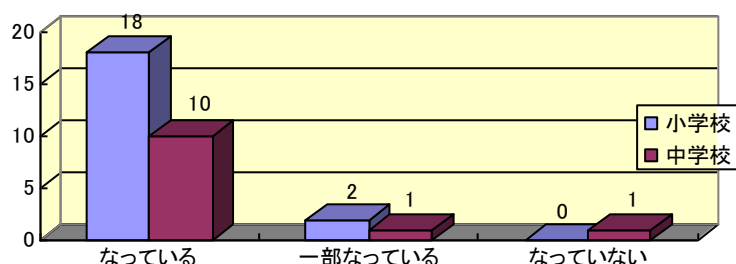
1. なっている 2. 一部なっている 3. なっていない

- 小学校では、20校すべての図書室でNDC順の配列になっている。
- 中学校では、12校中11校がNDC順の配列になっており、1校が「一部なっている」と回答している。

●小中学校では、ほとんどがNDC順の資料の配列になっている。

3 (2) 書架はNDC順の配列になっていますか。

1. なっている 2. 一部なっている 3. なっていない



- 小学校では、20校中18校が書架の配列は「NDC順になっている」と回答し、2校が「一部なっている」と回答している。
- 中学校では、12校中10校が書架の配列は「NDC順になっている」と回答し1校は「一部なっている」、1校は「なっていない」と回答している。
- 小中学校では、約97%がNDC順の書架の配列になっている。



3(3) 書架がNDC順の配列になっている場合、その方向はどうなっていますか。

1. 時計回り 2. 反時計回り 3. その他 ( )

- 小学校では、20校すべてが時計回りとなっている。
- 中学校では、書架の配列が「NDC順になっている」と回答した10校はすべて時計回りとなっており、2校は、「その他」となっている。
- 小中学校では、NDC順の書架の約88%は、時計回りになっている。

3(4) ①～⑥ 蔵書の受入れ等について

- 蔵書の受け入れ等については下表のとおり。 ( )内は平成27年度調査結果  
【小学校】 (予算単位：千円)

	区分	施設名	平成29年度 末の蔵書冊 数 ①	平成29 年度の受 入れ冊数 ②	上記のうち寄 贈・寄付金等 によるもの ③	平成29 年度の除 籍冊数 ④	平成29年 度の差引増 減冊数 ⑤	平成30 年度の資 料購入予 算 ⑥
1	公立	鯉田小学校	6,821 (6,112)	198 (193)	42 (36)	0 (383)	198 (-190)	240 (240)
2	公立	立岩小学校	11,247 (10,063)	345 (355)	68 (44)	86 (359)	259 (-4)	500 (550)
3	公立	飯塚東小学校	10,436 (9,432)	338 (332)	63 (47)	112 (109)	226 (223)	400 (400)
4	公立	菰田小学校	7,348 (6,956)	242 (179)	51 (36)	122 (230)	120 (-51)	205 (200)
5	公立	飯塚小学校	8,212 (7,365)	332 (316)	96 (86)	182 (535)	150 (-219)	340 (400)
6	公立	片島小学校	8,962 (8,004)	219 (603)	80 (397)	63 (577)	156 (26)	300 (300)
7	公立	伊岐須小学校	12,799 (11,777)	286 (363)	85 (44)	92 (0)	194 (363)	550 (540)
8	公立	幸袋小学校	10,988 (13,172)	365 (519)	70 (72)	1550 (278)	-1185 (241)	500 (600)
9	公立	飯塚鎮西小学校	14,880 (15,323)	- (633)	- (197)	- (191)	- (442)	400 (635)
10	公立	八木山小学校	4,401 (3,869)	204 (241)	66 (78)	130 (241)	74 (0)	210 (200)

11	公立	颯田小学校	9,342 (9,217)	244 (263)	88 (38)	403 (0)	-159 (263)	300 (300)
12	公立	庄内小学校	14,180 (13,690)	330 (403)	93 (99)	144 (271)	186 (132)	420 (420)
13	公立	内野小学校	5,123 (4,770)	143 (155)	44 (42)	37 (18)	106 (137)	200 (200)
14	公立	上穂波小学校	9,614 (8,701)	301 (419)	119 (123)	81 (100)	220 (319)	265 (260)
15	公立	大分小学校	7,776 (7,591)	225 (144)	86 (20)	73 (0)	152 (144)	210 (190)
16	公立	穂波東小学校	11,379 (14,533)	312 (470)	87 (106)	1145 (307)	-833 (163)	460 (555)
17	公立	若菜小学校	9,553 (9,232)	240 (334)	86 (75)	298 (22)	-58 (312)	330 (360)
18	公立	椋本小学校	8,211 (7,649)	296 (297)	102 (70)	365 (49)	-69 (248)	300 (300)
19	公立	高田小学校	6,856 (6,403)	207 (283)	45 (142)	45 (240)	162 (43)	200 (200)
20	私立	日新館小学校	—	—	—	—	—	—
		合計	178,128 (173,859)	4,827 (6,502)	1,371 (1,752)	4,928 (3,910)	-101 (2,592)	6,330 (6,850.2)

【中学校】

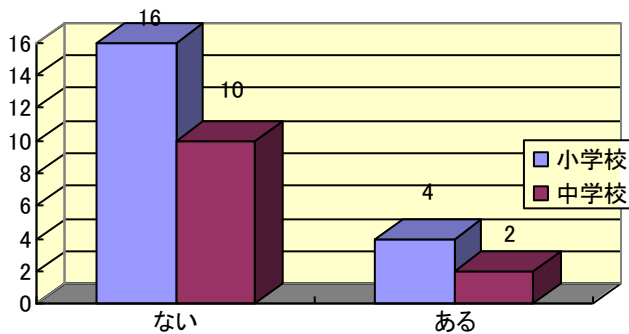
(予算単位：千円)

	区分	施設名	平成29年度末の蔵書冊数	平成29年度の受入れ冊数	上記のうち寄贈・寄付金等によるもの	平成29年度の除籍冊数	平成29年度の差引増減冊数	平成30年度の資料購入予算
1	公立	飯塚第一中学校	18,319 (16,8919)	479 (348)	38 (55)	0 (0)	479 (348)	600 (600)
2	公立	飯塚第二中学校	8,929 (8,618)	310 (344)	45 (31)	647 (22)	-337 (322)	400 (400)
3	公立	二瀬中学校	11,215 (10,443)	424 (457)	37 (80)	294 (1,236)	130 (-779)	528 (600)
4	公立	幸袋中学校	8,069 (7,937)	371 (403)	16 (84)	0 (0)	371 (403)	480 (450)
5	公立	飯塚鎮西中学校	8,626 (8,914)	277 (228)	27 (50)	395 (0)	-118 (228)	340 (330)

6	公立	穎田中学校	7,779 (7,492)	229 (265)	102 (72)	291 (181)	-62 (84)	300 (300)
7	公立	庄内中学校	11,531 (11,408)	337 (301)	45 (30)	338 (191)	-1 (110)	420 (400)
8	公立	筑穂中学校	8,616 (8,258)	237 (255)	62 (99)	500 (127)	-263 (128)	250 (300)
9	公立	穂波東中学校	8,262 (8,432)	252 (328)	30 (23)	473 (139)	-221 (189)	400 (400)
10	公立	穂波西中学校	9,629 (8,694)	385 (572)	66 (85)	0 (0)	385 (572)	460 (460)
11	公立	嘉穂高校附属中学校	39,154 —	779 —	110 —	1 —	778 —	900 —
12	私立	日新館中学校	— —	64 —	57 —	0 —	64 —	— —
		合計	140,129 (97,087)	4,144 (3,501)	635 (609)	2,939 (1,896)	1,205 (1,605)	5,178 (4,240)

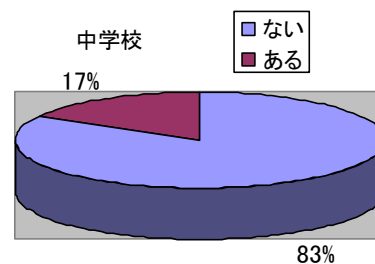
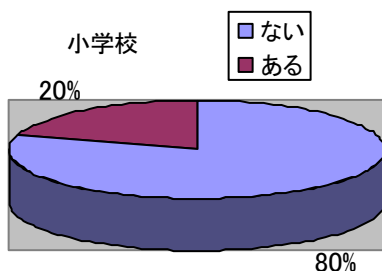
3(4)⑦ 図書資料以外の資料がありますか。

1. ない      2. ある（具体的に：\_\_\_\_\_）



●図書以外の資料が「ある」と回答した小学校は20校の内、4校でその具体的な資料は、CD、DVD、新聞、パンフレット、紙芝居や大型絵本等である。中学校では、12校中2校が「ある」と回答し、その資料は、CD、DVD、VHF 及び近隣高校の進路関係パンフレットである。

●小中学校別で、図書以外の資料のある小学校は4校20%、中学校は2校約17%である。



### 3 (5) NDC 分類による資料の冊数と割合について

#### 【小学校】

学校別にNDC分類の%の高い(上位2位) ( )はH27年度調査

	区分	施設名	分類	冊数	%	分類	冊数	%
1	公立	鯉田小学校	9類 (9類)	3,837 (3,584)	56.2 (55.9)	4類 (4類)	808 (778)	11.9 (12.1)
2	公立	立岩小学校	データなし					
			(9類)	(5,223)	(53.2)	(4類)	(1,257)	(12.8)
3	公立	飯塚東小学校	9類 (9類)	8,374 (6,194)	61.1 (62.2)	4類 (4類)	929 (858)	8.9 (8/6)
4	公立	菰田小学校	9類  (データなし)	4,294	58.4	4類	738	10.0
5	公立	飯塚小学校	9類 (9類)	3,354 (3,022)	40.8 (41.0)	4類 (4類)	709 (670)	8.6 (9/1)
6	公立	片島小学校	9類 (9類)	5,866 (3,766)	65.2 (47.1)	4類 (4類)	659 (598)	7.3 (7.5)
7	公立	伊岐須小学校	9類 (9類)	4,893 (6,394)	44.7 (54.3)	4類 (4類)	1,662 (1,483)	15.2 (12.6)
8	公立	幸袋小学校	9類  (データなし)	6,648	60.5	4類	968	8.8
9	公立	飯塚鎮西小学校 (蓮台寺小)	9類 (9類)	9,102 (3,284)	63.8 (40.4)	4類 (4類)	1,404 (801)	9.8 (9.9)
10	公立	八木山小学校	9類 (9類)	2,737 (2,448)	62.2 (63.3)	4類 (4類)	442 (369)	10.0 (9.5)
11	公立	穎田小学校	9類  (データなし)	5,440	58.0	4類	887	9.5
12	公立	庄内小学校	9類 (9類)	8,927 (8,896)	63.0 (63.2)	4類 (4類)	1,357 (1,344)	9.6 (9.6)
13	公立	内野小学校	9類  (データなし)	2,001	52.7	4類	501	13.2
14	公立	上穂波小学校	9類 (9類)	5,753 (5,206)	59.8 (59.8)	4類 (4類)	1,042 (965)	10.8 (11.1)
15	公立	大分小学校	9類 (9類)	3,173 (3,373)	50.9 (41.8)	4類 (7類)	746 (2,079)	12.0 (25.7)
16	公立	穂波東小学校	9類 (9類)	6,894 (7,699)	61.0 (56.8)	4類 (4類)	1,057 (1,382)	9.3 (10.2)
17	公立	若菜小学校	9類  (データなし)	5,955	61.7	4類	876	9.1

18	公立	棕本小学校	9類 (9類)	5,081 (5,063)	61.9 (62.7)	4類 (4類)	783 (724)	9.5 (9.0)
19	公立	高田小学校	9類 (9類)	4,447 (4,184)	64.9 (60.4)	4類 (4類)	750 (713)	10.9 (10.3)
20	私立	日新館小学校	データなし					

【中学校】

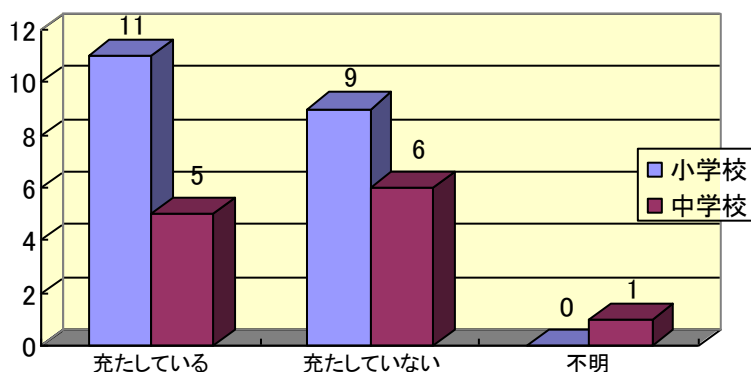
学校別にNDC分類の蔵書の多い(%の高い)上位2位

	区分	施設名	分類	冊数	%	分類	冊数	%
1	公立	飯塚第一中学校	9類 (9類)	9,453 (8,691)	51.5 (51.5)	7類 (7類)	1,654 (1,537)	9.0 (9.1)
2	公立	飯塚第二中学校	9類 (9類)	4,474 (3,829)	50.0 (44.4)	7類 (7類)	883 (869)	9.9 (10.1)
3	公立	二瀬中学校	9類 (9類)	5,543 (5,138)	50.9 (49.2)	7類 (3類)	984 (918)	9.0 (8.8)
4	公立	幸袋中学校	9類 (9類)	4,166 (3,594)	51.5 (48.2)	7類 (3類)	669 (645)	8.3 (8.7)
5	公立	飯塚鎮西中学校	9類 (9類)	4,289 (4,008)	49.7 (45.0)	7類 (7類)	886 (890)	10.3 (10.0)
6	公立	穎田中学校	9類	3,667	47.2	7類	854	11.0
			(データなし)					
7	公立	庄内中学校	9類 (9類)	5,745 (5,505)	49.8 (50.6)	2類 (2類)	1,122 (1,095)	9.7 (10.1)
8	公立	筑穂中学校	9類 (9類)	4,146 (4,235)	48.1 (50.7)	7類 (3類)	819 (773)	9.5 (9.3)
9	公立	穂波東中学校	データなし					
			(9類)	(4,038)	(45.3)	(7類)	(1,138)	(12.8)
10	公立	穂波西中学校	9類 (9類)	5,035 (4,299)	52.3 (48.3)	3類 (3類)	954 (879)	9.9 (9.9)
11	公立	嘉穂高校附属中学校	9類	14,915	38.1	2類	4,310	11.0
			(データなし)					
12	公立	日新館中学校	データなし(データなし)					

3(6) 蔵書は、学校の基本図書構成を充たしていますか。

1. 充たしている 2. 充たしていない(具体的に: )

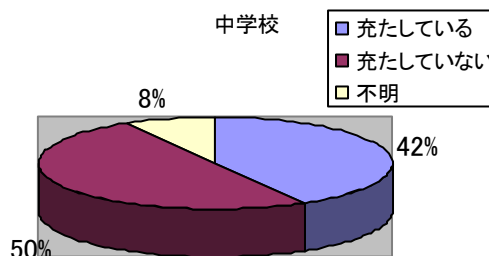
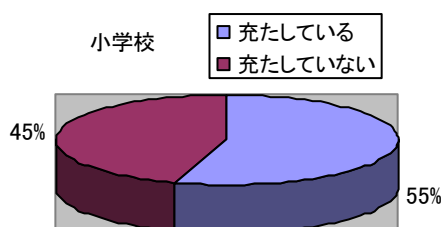
( )内はH27年度調査



● 小学校では、20 校中 11 校(9 校)が「充たしている」、9 校(13 校)が「充たしていない」と回答している。

● 中学校では、12 校中 5 校(3 校)が「充たしている」、6 校(7 校)が「充たしていない」と回答し、1 校はデータがないため「不明」と回答している。

● H27 年度調査から「充たしている」の割合は増加している。



3 (7) 蔵書はデータベース化されていますか。

1. されている(活用方法: ) 2. されていない  
3. されていない(予定があればその時期: )

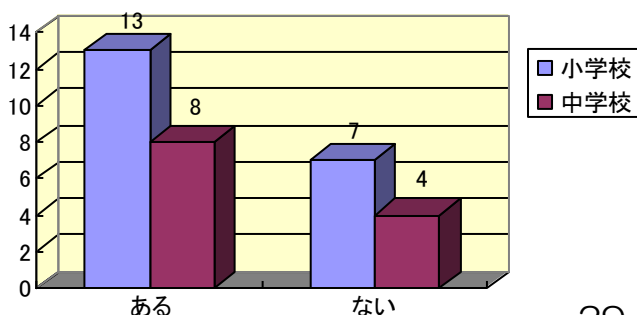
● 小学校は、20 校すべてでデータベース化されており、本の管理や検索、統計、貸出・返却等に活用されている。

● 中学校では、12 校中、11 校がデータベース化されており、本の貸出や返却等祖書簡管理全般に活用されているが、1 校はデータベース化されていない。

4 学校図書室の運営に関する事項(該当するものに○又は自由記入)

4 (1) 目録類はありますか。

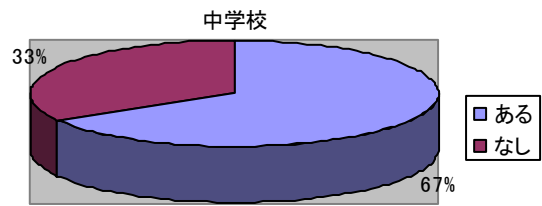
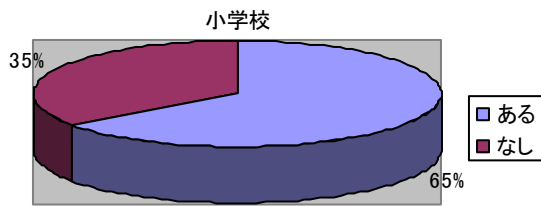
1. ある 2. ない



● 小学校では、20 校中 13 校が「ある」、7 校が「ない」と回答している。

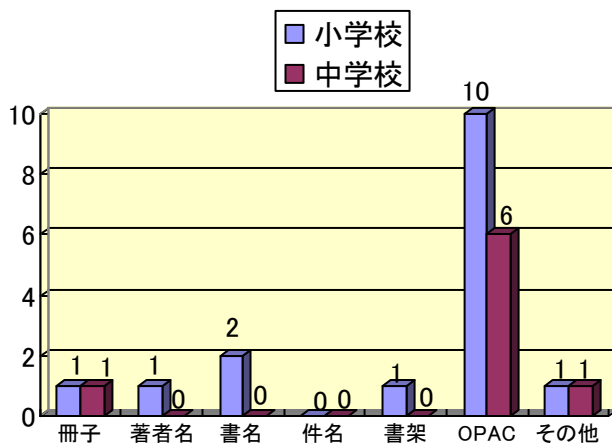
● 中学校では、12 校中 8 校が「ある」、4 校が「ない」と回答している。

●全体では、32校のうち、21校約66%が目録類「ある」となっている。



4 (2) 目録類がある場合、次のうちどれですか。(複数回答可)

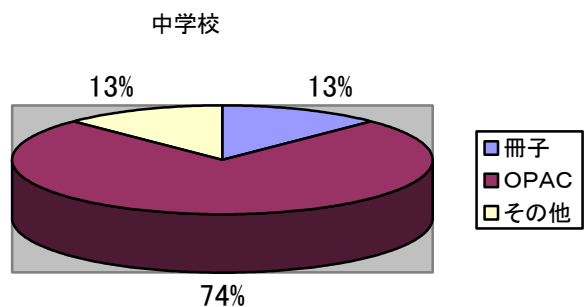
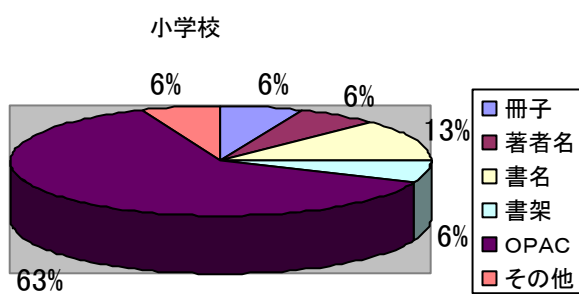
1. 冊子目録 2. 著者名目録 3. 書名目録 4. 件名目録 5. 書架目録 6. OPAC  
7. その他(具体的に: )



●小学校では、目録があると回答した13校中、10校がOPACと回答。著者名、書名、書架が1校、冊子、書名が1校、その他が1校となっている。

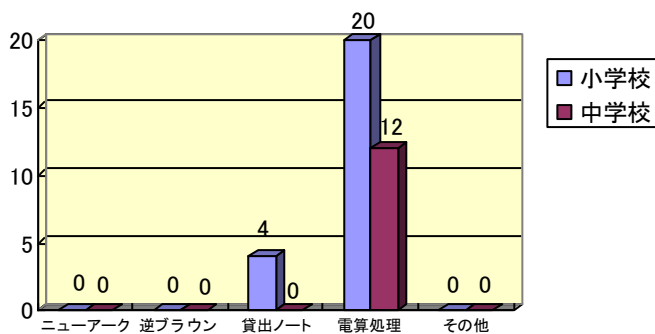
●中学校では、8校中6校がOPACと回答、冊子1校、その他が1校となっている。

●「目録あり」と回答した21校のうち、16校約76%がOPACとなっている。



4 (3) 資料の貸出・返却方式は、次のうちどれですか。(複数回答可)

1. ニューアーク方式 2. 逆ブラウン方式 3. 貸出ノート方式 4. 電算処理  
5. その他(具体的に: )



● 小学校では、20校すべてが「電算処理」を行い、4校が「貸出ノート方式」等を活用している。

● 中学校では、12校すべてが「電算処理」となっている。

● 全体では、すべての学校で「電算処理」が行われている。

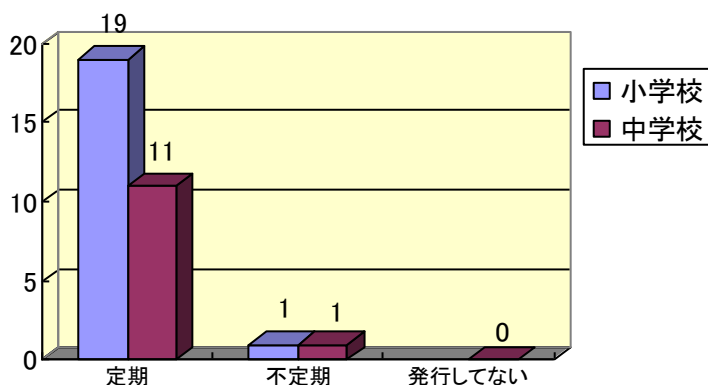
#### 4 (4) 代本板を使用していますか。

1. 使用している
2. 使用していない

- 小学校では、20校中1校が代本板を使用し、19校は使用していない。
- 中学校では、12校すべてで代本板を使用していない。

#### 4 (5) 図書室だより等を発行していますか。

1. 定期的に発行している⇒ 日刊・週刊・旬刊・月刊・学期刊・年刊・その他 ( )
2. 不定期に発行している (具体的に: )
3. 発行していない



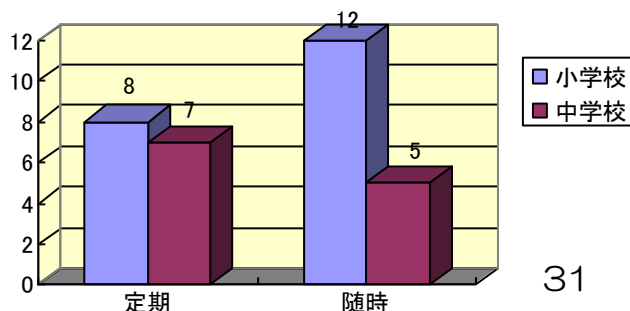
● 小学校では、図書館だより等を20校中19校が定期的に発行しており、すべて「月刊」である。

● 中学校では、12校中11校が定期的に発行しており、その内訳は「月刊」が9校で、「旬刊」が1校、「学期刊」が1校となっている。

● 全体では、32校のうち、30校約94%が定期的な図書館だより等を発行している。

#### 4 (6) 図書室資料の紹介をしていますか。

1. 定期的に紹介している
2. 随時紹介している
3. 紹介していない

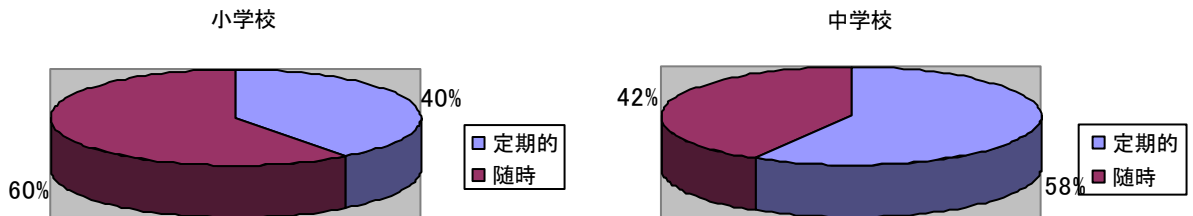


● 図書館資料の紹介は、小学校では20校すべてで行われており、8校が定期的に、12校が随時紹介している。



●中学校でも、12校すべてで紹介しており、7校が定期的に、5校が随時おこなっている。

●全体では、32校のうち15校約47%が資料の定期的な紹介を行っている。



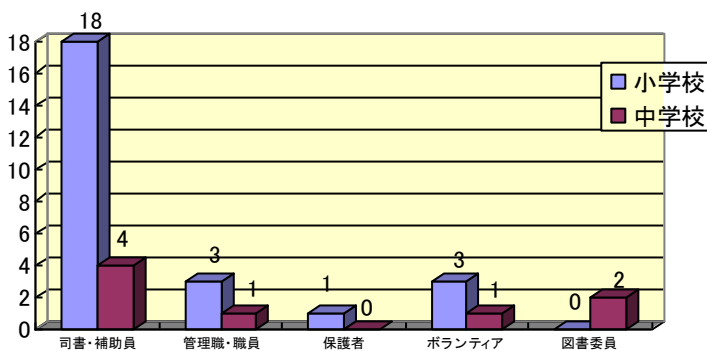
4(7) 読み聞かせ・ブックトークを行っていますか。

1. 行っている 2. 行っていない

- 小学校では、20校すべてで読み聞かせ・ブックトークを行っている。
- 中学校では、12校中6校が読み聞かせ・ブックトークを行い、6校が行っていない。

4(8) 読み聞かせ・ブックトークを行っている場合にお答えください。

① 主に担当している方：(複数回答:有)



● 小学校では、20校中、18校で司書・補助員が担当し、その内3校は管理職・職員や保護者、ボランティアも行っている。残り2校は、管理職・職員が1校、ボランティアが1校となっている。

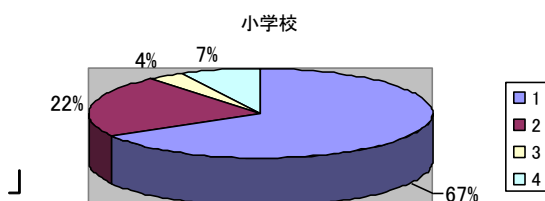
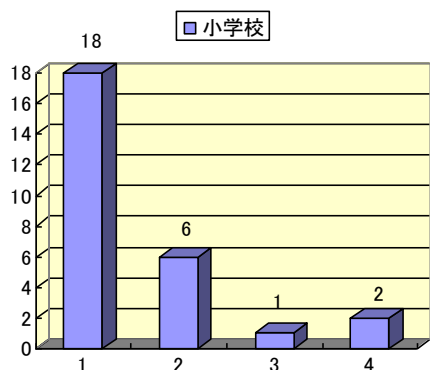
● 中学校では、6校中4校で司書・補助員が担当し、その内ボランティアや図書委員も行っている。残り2校は、管理職・職員が1校、図書委員が1校となっている。

●全体では、読み聞かせをしている学校26校のうち、22校約85%が司書・補助員が担当している。

② 具体的な実施状況 (複数回答：有)

小学校

- 1 図書の日
- 2 朝読
- 3 昼休み
- 4 読書週間・図書館まつりなど



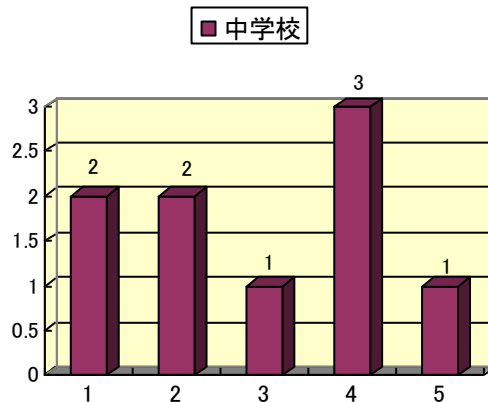
●中学校では、6校が読み聞かせ・ブックトークを行っているが、複数回答の内容は、「オリエンテーション」及び「国語・古典の時間に実施している」が2校で、「文化祭などのイベントで実施」が2校で、1校は「昼休みにも実施している」。「国語・古典の時間のみを実施している」が1校、「随時、要望により実施している」が1校となっている。

中学校

- 1 オリエンテーション
- 2 文化祭などのイベント
- 3 昼休み
- 4 国語・古典の時間
- 5 随時、要望により

●小学校では、20校中18校で図書の日、2校で朝読に実施している。昼休みに実施しているのは1校で、図書の日、朝読でも実施している。読書週間・図書館まつりなどで実施しているのは2校で、1校は図書の日、1校は朝読と合わせて実施している。

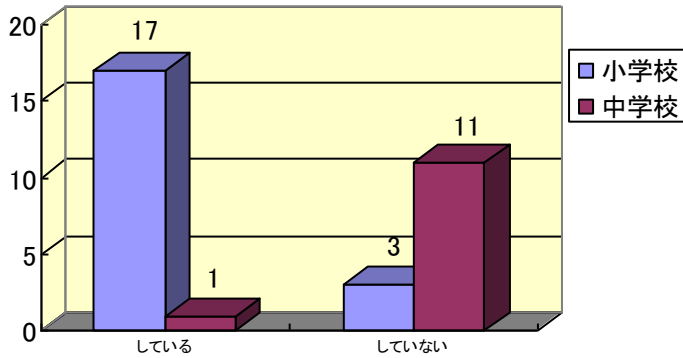
●小学校では、図書の日を実施している学校がほとんどであり、20校のうち、18校90%を占めている。



●全体では、図書の日や国語・古典の時間の読み聞かせが多く、32校のうち、21校約66%が行っている。

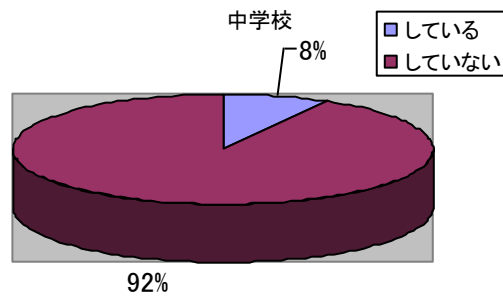
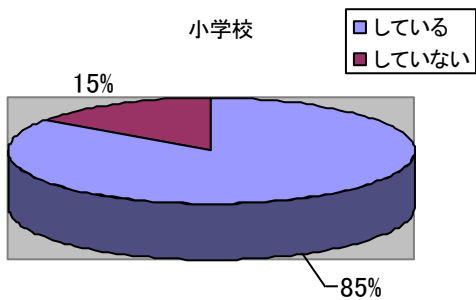
4 (9) 読み聞かせ・ブックトークにボランティアを活用していますか。

1. している 2. していない



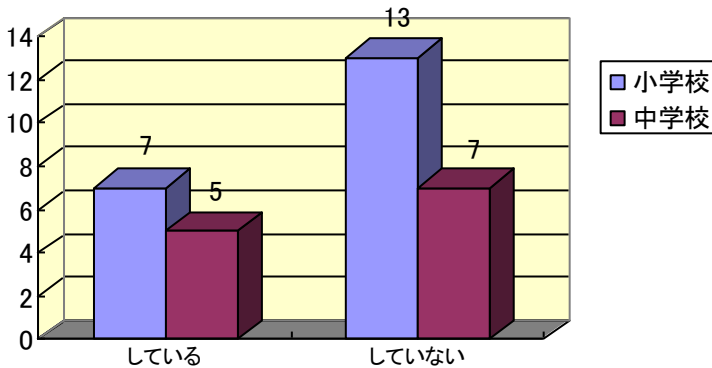
- ボランティアを活用しているのは、小学校では20校中17校、中学校では12校中1校となっている。
- 活用していないのは、小学校では20校中3校、中学校では12校中11校となっている。

●全体では、ボランティアの活用は32校のうち、18校約56%で、小学校での活用が多い。



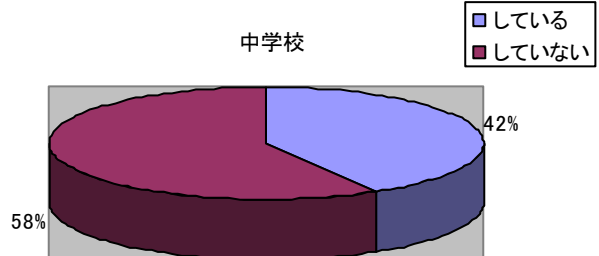
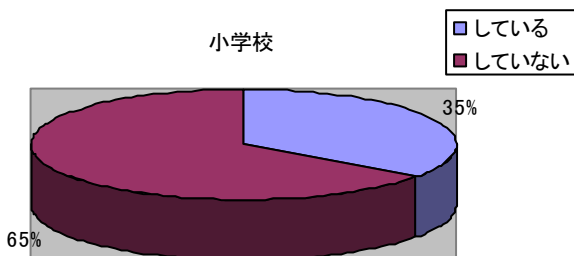
4 (10) 読み聞かせ・ブックトーク等の技術研修等に参加、又は校内で実施していますか。

1. している 2. していない



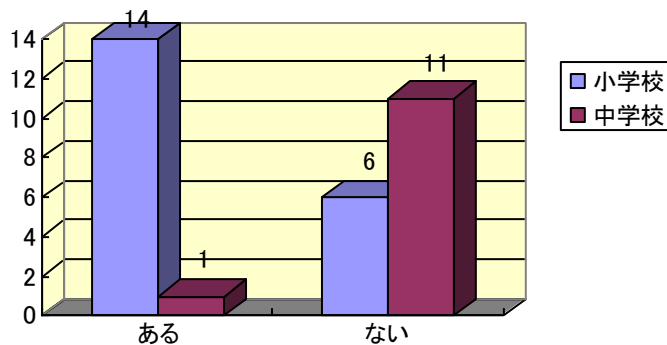
- 技術研修等に参加又は実施しているのは、小学校では7校、中学校では5校となっている。
- 実施していないは、小学校では13校、中学校では7校となっている。

●全体では、研修の実施は32校のうち、12校約38%となっている。



4 (11) 読み聞かせ・ブックトーク等を含め、保護者との連携事業がありますか。

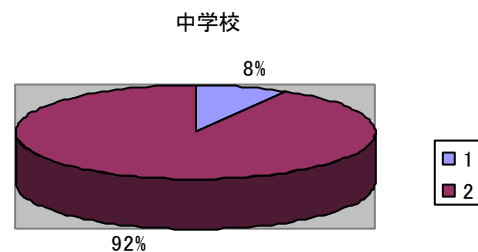
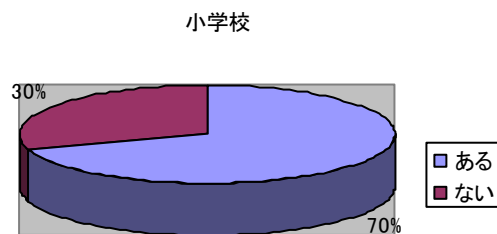
1. ある (内容・回数: ) 2. ない



● 連携事業が「ある」のは、小学校では20校中14校、中学校では12校中1校となっている。

● 連携事業が「ない」のは、小学校では20校中6校、中学校では12校中11校となっている。

● 全体では、連携事業は32校のうち、15校約47%で実施している。



5 学校図書室の開館時間等に関する事項 (該当するものに○又は自由記入)

5 (1) 開館日数は、どうなっていますか。

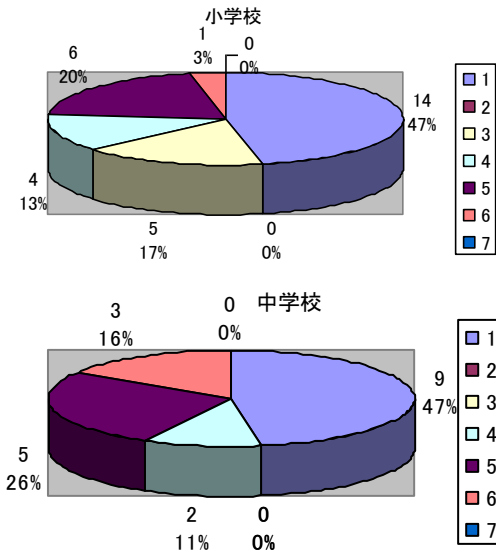
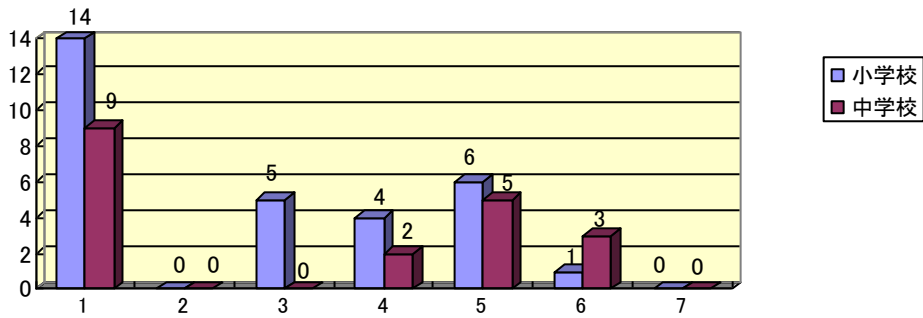
1. 毎日開館している 2. 週に 日開館している  
3. その他 ( )

● 小学校では、20校中19校が「毎日開館している」と回答し、1校が「週に4日」と回答している。

● 中学校では、12校中11校が「毎日開館している」と回答し、1校が「週に4日」と回答している。

5 (2) 開館の時間帯は、どうなっていますか。(複数回答可)

1. 終日 ( : ~ : ) 2. 始業前 ( : ~ : )  
3. 授業の間の休み時間 ( : ~ : ) 4. 授業中 ( : ~ : )  
5. 昼休み ( : ~ : ) 6. 放課後 ( : ~ : )  
7. その他 ( : ~ : )



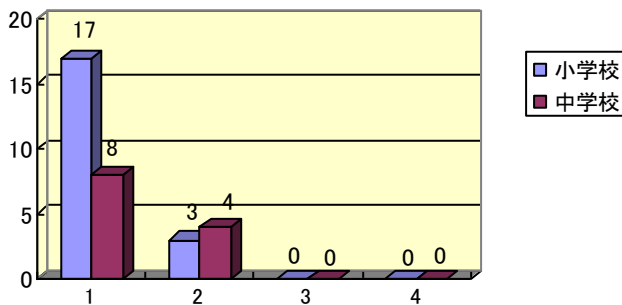
● 小学校の図書室の開館時間は、「終日」が14校、「授業の間の休み時間」が5校、「授業中」が4校、「昼休み」が6校、「放課後」が1校で、「始業前」「その他」はない。

● 中学校の図書室の開館時間は、「終日」が9校、「授業中」が2校、「昼休み」が5校、「放課後」が3校で、「始業前」「休み時間」「その他」はない。

● 全体では、終日が最も多く、32校のうち23校約72%となっている。

5 (3) 図書室の開館時間中、担当職員は在室していますか。

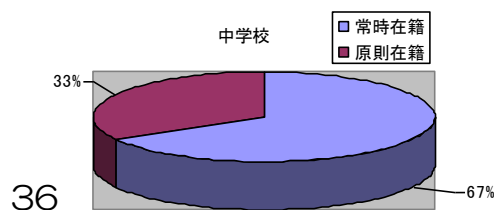
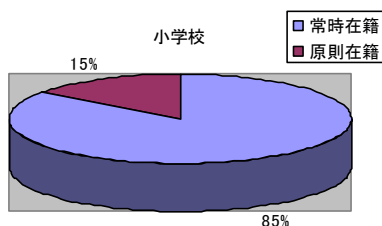
1. 常時、在室している    2. 原則として在室している    3. 原則として在室していない  
4. その他 (                      )



● 図書室の開館時間中、担当職員は小学校においては、「常時在籍している」が20校中17校で、中学校では12校中8校となっている

「原則として在籍している」は、小学校においては3校で、中学校では4校となっており、すべての小・中学校で常時在籍しているか、原則として在籍している。

● 全体では、常時在籍が最も多く、32校のうち、25校約78%となっている。



5 (4) 図書室に在室する職員はどなたですか。

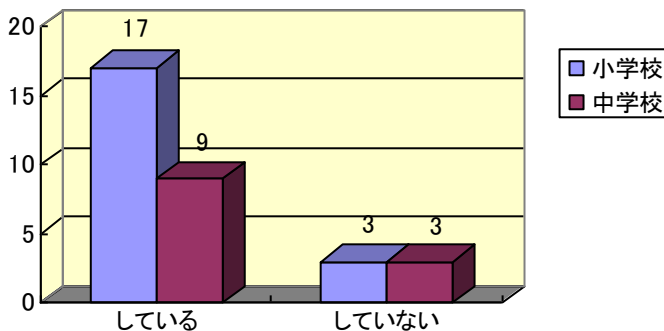
1. 図書司書補助員 2. 司書教諭 3. 司書教諭以外の教職員 4. ボランティア  
5. その他 ( )

● 図書室に在室する職員は、小学校では20校中19校が「図書司書補助員」で1校が「司書教諭以外の教職員」である。中学校では12校中11校が「図書司書補助員」で1校が「司書教諭以外の教職員」である。

6 学校における読書活動の推進に関する事項（該当するものに○又は自由記入）

6 (1) 朝の10分間読書など、「一斉読書の時間」を設定していますか。

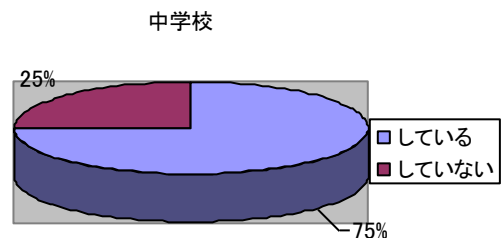
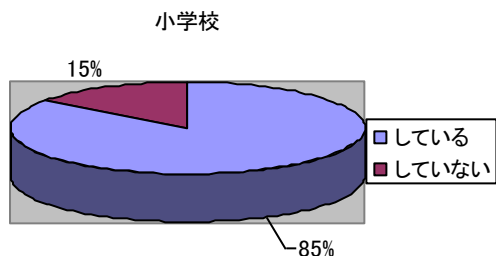
1. 設定している 2. 設定していない



● 小学校では、一斉読書の時間を設定しているのは、20校中17校で、3校は設定していない。

● 中学校では、12校中9校が設定、3校が設定していない。

● 全体では、一斉読書の時間設定は、32校のうち、26校約81%となっている。



6 (2) 一斉読書の時間を設定している場合は、具体的な内容をお書きください。

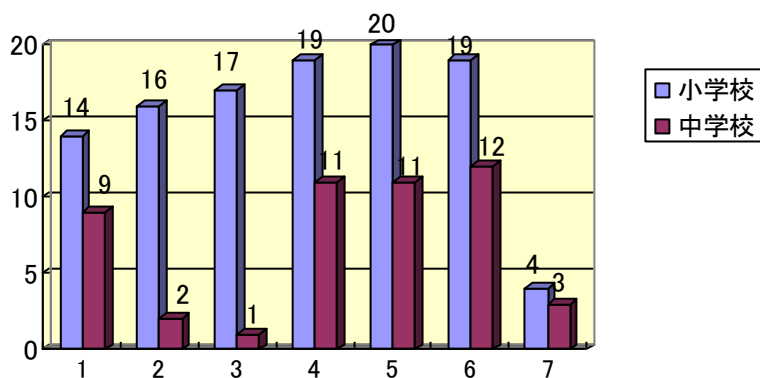
( )

- 小学校
- ・毎週月曜日8：30から15分間を朝読の時間としている。
  - ・毎朝8：30から10分間を朝読の時間としている。
  - ・朝の準備が終った児童から朝の会までを読書の時間としている。
  - ・始業から朝の会までの時間
  - ・毎朝、8：25から10分間を朝読書
  - ・毎朝、8：25から10分間を「読書タイム」とし、読書や読み聞かせを行う。

- ・毎日、14：00から10分間を「読書タイム」と設定。
  - ・朝の10分間読書
  - ・学年の課題図書を読む
- 中学校
- ・毎日、10分間の朝読
  - ・読書月間中、10分間の朝読
  - ・10分間の朝読後、読んだページ数や面白さを「読書のあしあとカード」に記入

6 (3) 次のうち、実施している事項をお答えください。(複数回答可)

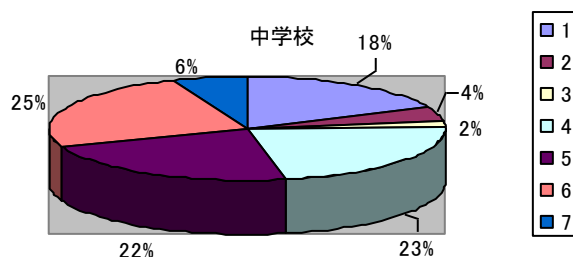
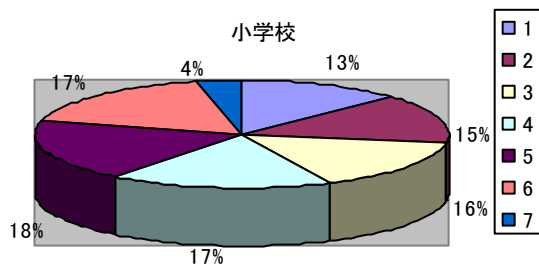
1. 朝の読書時間を設定している
2. 教師や生徒による読みきかせを実施している
3. ボランティア等による読み聞かせ等を実施している
4. 読書週間・子ども読書の日等に読書啓発に取り組んでいる
5. 「図書館だより」を発行している
6. 図書委員会の活動を実施している
7. その他の読書活動を実践している(具体的に： )



● 小・中学校すべてで読書活動推進に関する活動を実施しており、その内容は左図のとおりである。

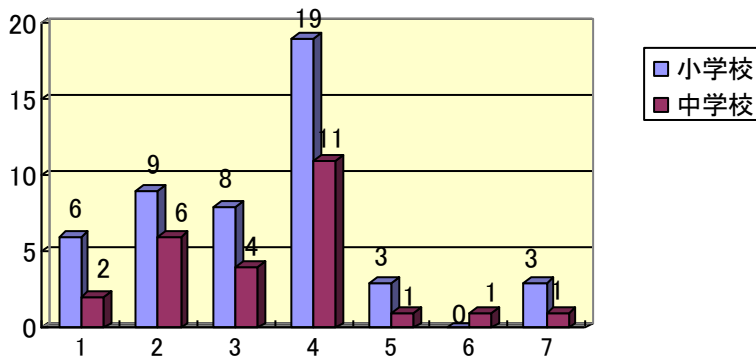
● 実施している事項の割合は円グラフのとおりである。

● 全体では、図書館だよりの発行、図書委員会の活動、読書啓発の実践が多く実施されている。



6 (4) 学校で実際に行われている読書指導に関しておたずねします。(複数回答可)

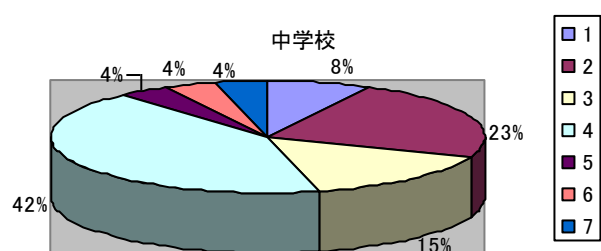
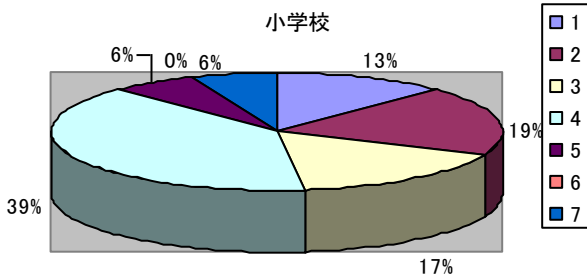
- (1) 1. 独自の「課題図書」等のリストを作成している
- (2) 2. 読書指導のための資料・教材を準備し活用している
- (3) 3. 教師の推薦する図書を児童・生徒に紹介している
- (4) 4. 学校図書室の利用法等について計画的に指導している
- (5) 5. 公共図書館の利用について計画的に指導している
- (6) 6. 読書指導のための研修を実施している
- (7) 7. その他の読書活動を実践している (具体的に： )



● すべての小・中学校で読書指導が行われており、その内容は左図のとおりである。

● 小学校、中学校の読書指導の内容の割合は下図のとおりである。

● 全体では、学校図書室の利用法等について計画的に指導しているが最も多い。



6 (5) 学校図書室の地域開放を行っていますか。

1. 行っている
2. 行っていない

● 小・中学校とも学校図書室の地域開放は行っていない。

6 (6) 学校図書室の地域開放を行っている場合は、具体的な内容をお書きください。

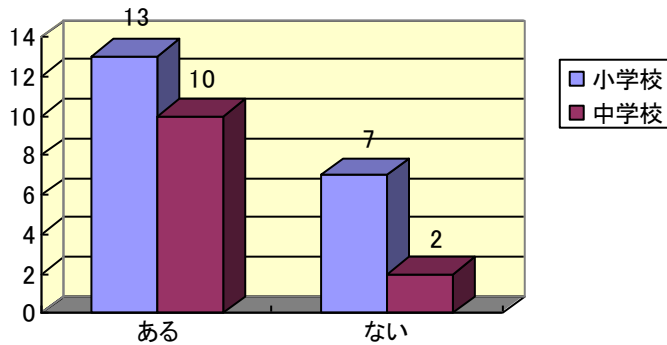
〔例〕毎週土日にボランティアが当番で開放している— 常時地域の人が利用できる— など ( )

● 該当なし



6 (7) 学校図書室の中に、蔵書検索用のパソコン端末がありますか。

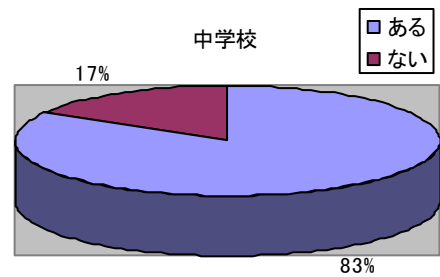
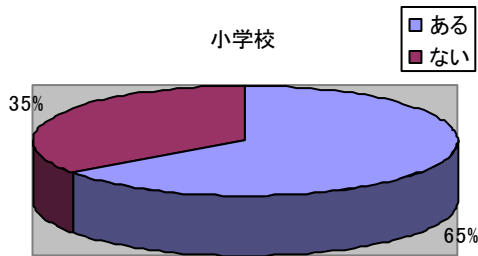
1. ある 2. ない



● 蔵書検索用のパソコンがあるのは、小学校では20校中13校、中学校では12校中10校である。

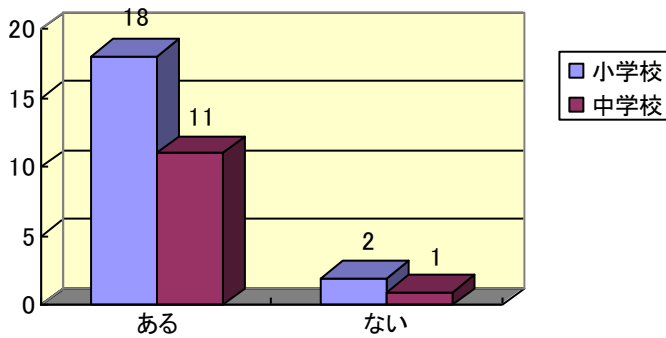
● 蔵書検索用のパソコンがないのは、小学校では20校中7校で、中学校では12校中2校である。

● 全体では、検索用のパソコンの有無については、32校のうち、23校約72%に設置されている。



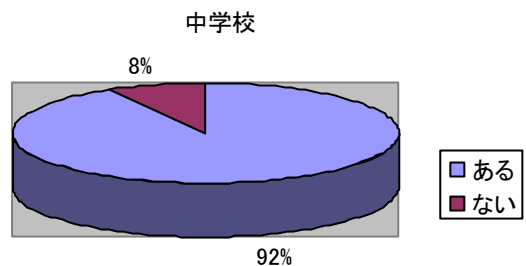
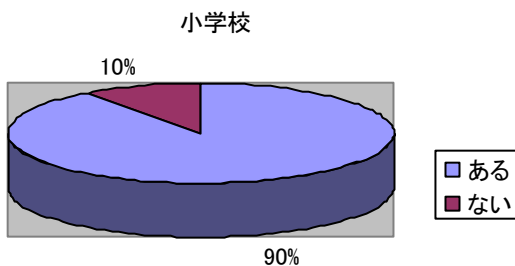
6 (8) 学校図書室の中に、インターネット接続が可能なパソコン端末がありますか。

1. ある 2. ない



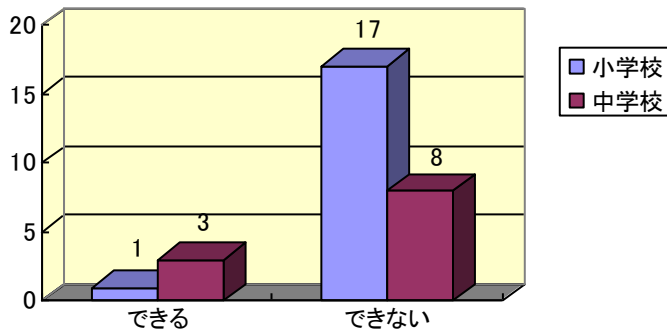
● インターネット接続可能なパソコンがあるのは、小学校では20校中18校、中学校では12校中11校となっている。

● 全体では、32校のうち、29校(91%)がインターネットが接続されている。



6 (9) インターネット接続可能なパソコン端末がある場合、生徒が利用できますか。

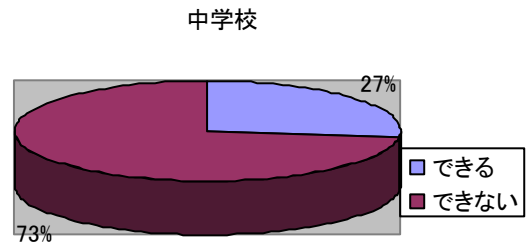
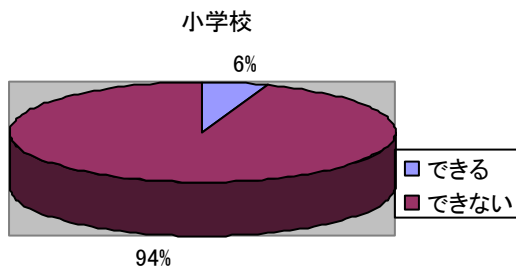
1. できる 2. できない



● インターネット接続可能なパソコン端末があると回答した小学校18校、生徒が使えるのは1校で、17校は使えない

● 中学校では、11校がパソコン端末があると回答し、その内生徒が使えるのは3校で8校は使えない

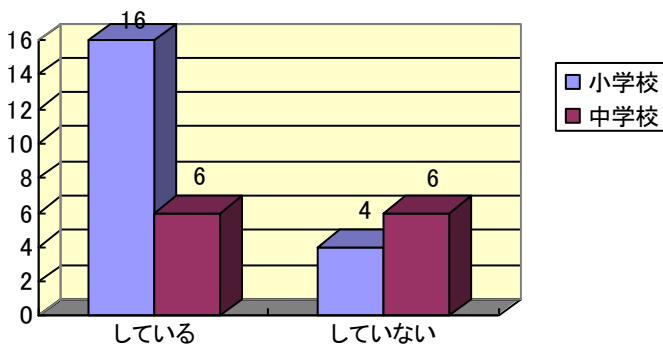
● 生徒がインターネット使用可能な学校は、全体で32校のうち、4校約13%となっている。



7 市立図書館との連携に関する事項（該当するものに○又は自由記入）

7 (1) 市立図書館と連携して事業を実施していますか。

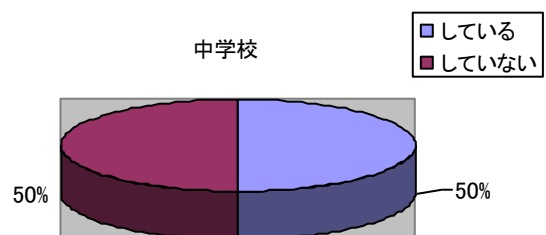
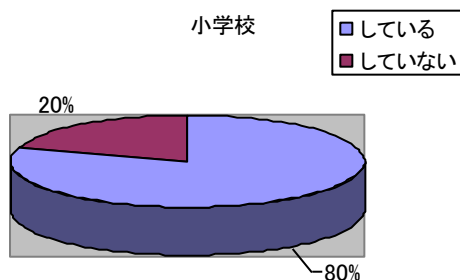
1. している（内容・回数等： ） 2. 利用していない

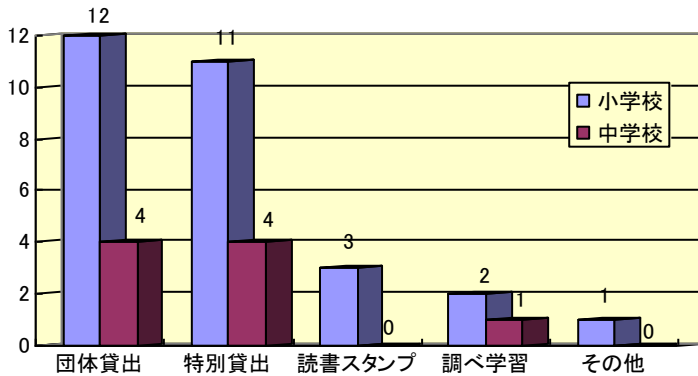


● 小学校では、20校中16校が連携して事業を実施しており、4校がしていないと回答している。

● 中学校では、12校中6校が連携事業を実施し、6校がしていないと回答している。

● 全体では、32校のうち、22校約69%が連携事業を実施している。

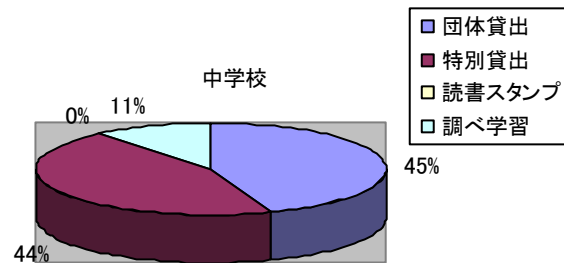
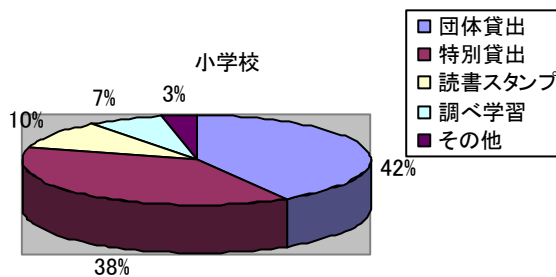




●連携している事業は、複数回答があり、小学校では団体貸出が12校、特別貸出が11校となっており、読書スタンプ3校、調べ学習2校、その他1校となっている。

●中学校では団体貸出、特別貸出がともに4校で、調べ学習が1校となっている。

●全体では、連携事業として団体貸付、特別貸付が多い。



7(2) 市立図書館との連携事業を実施する場合、どのような内容が良いか自由に記入してください。

### 【小学校】

- ・市立図書館と学校図書館との定期的な連絡
- ・「調べる学習」コンクールなどでの情報提供
- ・連携事業を実施するなら、昨年のようにいきなり家読をもって来られても困る。準備、実施するのは学校司書。できるできないや実施する時期等確認もないまま結果だけ報告するというのはいかがなものか。本当に学校と公共が連携したいのか疑問に思っている。
- ・学期ごとに学校巡回図書を行ってほしい。
- ・調べ学習に必要な資料を学年ごとにまとめて集配してもらえるといいと思う。
- ・団体貸出については、学校暦（始業式・終業式）を配慮した日にちの設定を行ってほしい（児童が登校している間は本を貸してほしい）
- ・特別貸出の冊数を増やしてほしい（1クラスの人数分くらい借りられたら調べ学習に役立ちます）
- ・定期的な市立図書館、学校図書館司書、教育総務課との連絡協議会の開催

- 調べ学習、レポートのまとめ方など資料を使う研修を学校とより密に連携してほしい
- 教職員向けの特別貸出、先生の教材研究や児童に紹介したい本などを貸し出しできるなど（通常より優遇して30～40冊貸出する）
- 調べ学習についての講習を学校によっては行っていると聞いたので図書館に依頼をして出張していただけるのかな、と思いました。
- 団体貸出で選書した資料を最寄りの図書館まで運んでもらえると嬉しいです。
- 市立図書館と学校図書館の連絡会又は意見交換会のようなものを開催してほしい。
- それぞれの学校に依拠しての取り組みが行えるような連携を行ってほしい。また、授業支援で利用できるような本のセット貸出などを行ってほしい。

#### 【中学校】

- 市立図書館の使い方ガイダンスを中学校でも実施していただきたい。図書館利用のマナーや学習室を知ることによって効果的な図書館の活用や学校図書館の利用知識の向上にもつながると考える。
- 公共図書館での利用マナー講習（説明会）を生徒向けに実施してほしい。生涯学習⇔生涯読者を目指してほしい。
- 市立図書館からのお知らせや中学生へのお勧め本などを知らせる文書やメールの送付
- 進路学習に関する書籍や資料の貸出による調べ学習の支援
- 司書教諭、司書、市立図書館スタッフの定期的な合同研修会。授業と連動して行える合同企画などの立案ができればいいと思う。
- 授業等で利用できる本やヤングアダルト向けの読み物などのセット貸出を行ってもらえればと思います。
- 飯塚市内の高校も特別貸出ができるようにしてほしい。
- 選書時に提出する特別貸出申込書をなくしてほしい～学校長名義で申込書を作成するのは時間がかかるため、急な対応ができない。特別貸出用カードを作る時にも申込書を提出しているので貸し出しの際には不要に感じる。北九州図書館では上記の方法で貸し出しできた。検討をお願いしたい。

### 3. おわりに

本市では、平成 29 年 3 月に平成 29 年度から 33 年度までの 5 ヶ年計画である飯塚市子ども読書活動推進計画（改訂版）を策定しています。

今回の飯塚市子ども読書活動に関する調査は、この計画での取組み・事業内容を推進していくため、また、次期計画を策定する際の基礎資料として活用するもので、主に子どもを取り巻く読書状況（環境）の現状を把握するための資料として調査をおこなったものです。

本調査は、計画策定から 1 年経過した初年度の調査であり、今後も年次的に調査を行うものです。その際、今回の調査を基礎とし、今後は、必要に応じた調査項目の見直しを行い、基本項目から推進項目（重点的な項目）の更なる内容の充実等を含めた調査を実施し、計画推進に反映していくことが必要と考えられます。

また、子どもの読書活動の推進に向けて、子どもの発達段階に応じたそれぞれの取組みをさらに充実・強化していくために、その成果・課題を検証したなか、短期間において調査に協力いただいた関係機関と今後も協働して行うことが、重要なキーポイントとなっています。

今後も、計画の 3 つの柱である①家庭・地域・保育所（園）・認定子ども園等・学校・図書館における子どもの読書活動の推進②市立図書館及び学校図書館、ボランティアとの連携・協力③子ども読書活動に関する理解のための啓発を基本とし、取組を推進していくこととします。

#### 4. 資料編

##### ①調査票

##### 1. 就学前児童関連施設（保育所（園）、幼稚園、こども園、子育て支援センター）

#### 子どもの読書活動に関する調査票（就学前児童関連施設用）

【平成30年3月末日現在】

施設名 \_\_\_\_\_

回答者（ \_\_\_\_\_ ）

問1 絵本や紙芝居などはどのくらい（冊数）ありますか。（該当するものに○又は自由記入）

1. ある → （ \_\_\_\_\_ 冊程度） 2. ない

問2 子どもたちが自由に本を選んで読むことができる専用のスペースなどを設けていますか。（該当するものに○）

1. 設けている 2. 設けていない 3. 各教室で対応している

問3 絵本や紙芝居などを保護者に貸し出ししていますか。（該当するものに○）

1. している 2. していない 3. 貸出を検討中

問4 保護者向けにオススメの絵本や紙芝居などの情報を提供していますか。（該当するものに○）

1. 提供している 2. 提供していない

問5 飯塚市立図書館からの特別貸出制度を利用していますか。（該当するものに○）

1. 利用している 2. 利用していない 3. 利用を検討中  
4. 特別貸出を知らない

問6 貴施設で児童に絵本や紙芝居を使った読み聞かせやお話し会などを行っていますか。（該当するものに○又は自由記入）

1. はい → 6-① どのくらいの頻度で行っていますか。

ア 毎日 イ（ \_\_\_\_\_ ）に（ \_\_\_\_\_ ）回程度

（例：月に1回程度など）

6-② 読み聞かせボランティアの参加はありますか。

ア ある イ ない

6-③ どのくらいの頻度で参加してもらっていますか。

（ \_\_\_\_\_ ）に（ \_\_\_\_\_ ）回程度

（例：月に1回程度など）

6-④ 保護者の参加はありますか。

ア ある イ ない

6-⑤ 読み聞かせやお話し会専用のスペースがありますか。

ア ある イ ない

6-⑥ 職員向けに読み聞かせ等の技術講習を行っています。

ア している（内容・回数： ）

イ していない

2.いいえ → 6-⑦ 今後読み聞かせやお話し会をする予定・計画はありますか。

ア ある イ ない

問7 貴施設で保護者に向けて読書活動の重要性を啓発する取り組みを行っていますか。

7-① どのくらいの頻度で行っていますか。

（ ）に（ ）回程度

（例：月に1回程度など）

7-② 取り組みの内容や方法を教えてください。

（ ）

問8 上記以外で、子どもの読書活動に関して取り組んでいること、または今後取り組みたいことがあればご記入ください。（具体的に）

（例：保護者へのお便りなどで子どもの読書活動を推進している。今後は教諭、保育士間で読み聞かせ方法などの研修をしたいなど）

2. 児童クラブ

子どもの読書活動に関する調査票（児童クラブ用）

【平成30年3月末日現在】

施設名

回答者

( )

問1 絵本や紙芝居などはどのくらい（冊数）ありますか。（該当するものに○又は自由記入）

1. ある → ( ) 冊程度) 2. ない

問2 子どもたちが自由に本を選んで読むことができる専用のスペースなどを設けていますか。（該当するものに○）

1. 設けている 2. 設けていない 3. 各教室で対応している

問3 絵本や紙芝居などを保護者に貸し出ししていますか。（該当するものに○）

1. している 2. していない 3. 貸出を検討中

問4 保護者向けにオススメの絵本や紙芝居などの情報を提供していますか。（該当するものに○）

1. 提供している 2. 提供していない

問5 飯塚市立図書館からの特別貸出制度を利用していますか。（該当するものに○）

1. 利用している 2. 利用していない 3. 利用を検討中  
4. 特別貸出を知らない

問6 貴施設で児童に絵本や紙芝居を使った読み聞かせやお話し会などを行っていますか。（該当するものに○又は自由記入）

1. はい → 6-① どのくらいの頻度で行っていますか。  
ア 毎日 イ ( ) に ( ) 回  
程度

(例：月に1回程度など)

6-② 読み聞かせボランティアの参加はありますか。

ア ある イ ない

6-③ どのくらいの頻度で参加してもらっていますか。

( ) に ( ) 回程度

(例：月に1回程度など)

6-④ 保護者の参加はありますか。



ア ある イ ない

6-⑤ 読み聞かせやお話し会専用のスペースがありますか。

ア ある イ ない

6-⑥ 職員向けに読み聞かせ等の技術講習を行っていますか。

ア している（内容・回数： ）

イ していない

2. いいえ → 6-⑦ 今後読み聞かせやお話し会をする予定・計画はありますか。

ア ある イ ない

問7 貴施設で保護者に向けて読書活動の重要性を啓発する取り組みを行っていますか。

7-① どのくらいの頻度で行っていますか。

（ ）に（ ）回程度

（例：月に1回程度など）

7-② 取り組みの内容や方法を教えてください。

（ ）

問8 上記以外で、子どもの読書活動に関して取り組んでいること、または今後取り組みたいことがあればご記入ください。（具体的に）

（例：保護者へのお便りなどで子どもの読書活動を推進している。今後は教諭、保育士間で読み聞かせ方法などの研修をしたいなど）

### 3. 学校図書館

#### 子どもの読書活動に関する調査票（学校図書室用）

##### 1 学校に関する情報

- (1) 調査票記入日：平成 年 月 日
- (2) 記入者職氏名：\_\_\_\_\_（職名：\_\_\_\_\_）
- (3) 学校名：\_\_\_\_\_小学校・中学校
- (4) 学校の規模
- ① 学級数：\_\_\_\_\_学級
- ② 児童生徒数：\_\_\_\_\_人
- (5) 司書数、司書教諭数について
- ① 司書：\_\_\_\_\_人（司書資格：1. あり 2. なし）
- ② 司書教諭数：\_\_\_\_\_人（司書資格：1. あり 2. なし）
- (6) 司書を含む学校教職員間で、読書活動に関する研修会を開催していますか。
1. している（内容・回数：\_\_\_\_\_）
2. していない（理由：\_\_\_\_\_）

##### 2 学校図書室の設置状況に関する事項（該当するものに○又は自由記入）

- (1) 学校図書室がありますか。
1. ある 2. ない
- (2) 図書室は校舎の何階にありますか。
1. 1階 2. 2階 3. 3階 4. 4階 5. 5階以上の階
- (3) 図書室のある校舎は何階建ですか。
1. 1階建（平屋） 2. 2階建 3. 3階建 4. 4階建 5. 5階建以上
- (4) 図書室のある校舎は、次のうちどれになりますか。
1. 管理棟 2. 教室棟 3. 管理棟と教室棟の混在
4. その他（\_\_\_\_\_）
- (5) 図書室は校舎のどこにありますか。
1. 校舎の中央付近 2. 校舎の端 3. 校舎の奥（行き止まり）
4. その他（\_\_\_\_\_）
- (6) 図書室は何部屋で構成していますか。
1. 1部屋 2. 2部屋 3. 3部屋 4. 4部屋 5. 5部屋以上（\_\_\_\_\_部屋）
- (7) 図書室の窓（採光面）は、どの向きになっていますか。（複数回答可）
1. 東 2. 西 3. 南 4. 北 5. その他（\_\_\_\_\_）
- (8) 図書室の窓（採光面）のうち廊下に面しているところがありますか。（複数回答可）
1. 東 2. 西 3. 南 4. 北 5. その他（\_\_\_\_\_）
- (9) 図書室の窓（採光面）以外は、どうなっていますか。

1. 壁 2. 開閉式の間仕切り 3. 書架・キャビネット等で間仕切り  
4. その他 ( )

(10) 図書室の大きさについて

- ③ 面積：約 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>/ \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>/ \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>/ \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>/ \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup> 合計： \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
④ 閲覧席数： \_\_\_\_\_ 席

3 学校図書室の蔵書等に関する事項（該当するものに○又は自由記入）

(1) 図書室の資料はNDC順の配列になっていますか。

1. なっている 2. 一部なっている 3. なっていない

(2) 書架はNDC順の配列になっていますか。

1. なっている 2. 一部なっている 3. なっていない

(3) 書架がNDC順の配列になっている場合、その方向はどうなっていますか。

1. 時計回り 2. 反時計回り  
3. その他 ( )

(4) 蔵書の受入れ等について

※ 基礎資料（統計など）がないため回答できない場合は『データなし』として回答してください。

- ① 平成29年度末の蔵書冊数： \_\_\_\_\_ 冊  
② 平成29年度の受入れ冊数： \_\_\_\_\_ 冊  
③ 上記のうち寄贈・寄付金等によるもの： \_\_\_\_\_ 冊  
④ 平成29年度の除籍冊数： \_\_\_\_\_ 冊  
⑤ 平成29年度の差引増減冊数： \_\_\_\_\_ 冊  
⑥ 平成30年度の資料購入予算： \_\_\_\_\_ 円  
⑦ 図書資料以外の資料がありますか。  
1. ない  
2. ある（具体的に： \_\_\_\_\_ )

(5) NDC分類による資料の冊数と割合について

※ 基礎資料（統計など）がないため回答できない場合は『データなし』として回答してください。

- ① 0類 \_\_\_\_\_ 冊 ( \_\_\_\_\_ %)  
② 1類 \_\_\_\_\_ 冊 ( \_\_\_\_\_ %)  
③ 2類 \_\_\_\_\_ 冊 ( \_\_\_\_\_ %)  
④ 3類 \_\_\_\_\_ 冊 ( \_\_\_\_\_ %)  
⑤ 4類 \_\_\_\_\_ 冊 ( \_\_\_\_\_ %)  
⑥ 5類 \_\_\_\_\_ 冊 ( \_\_\_\_\_ %)  
⑦ 6類 \_\_\_\_\_ 冊 ( \_\_\_\_\_ %)  
⑧ 7類 \_\_\_\_\_ 冊 ( \_\_\_\_\_ %)  
⑨ 8類 \_\_\_\_\_ 冊 ( \_\_\_\_\_ %)  
⑩ 9類 \_\_\_\_\_ 冊 ( \_\_\_\_\_ %)

⑪ 図書以外 点 ( ) %

(6) 蔵書は、学校の基本図書構成を充たしていますか。

1. 充たしている
2. 充たしていない (具体的に: )

(7) 蔵書はデータベース化されていますか。

1. されている (活用方法: )
2. されていない
3. されていない (予定があればその時期: )

#### 4 学校図書室の運営に関する事項 (該当するものに○又は自由記入)

(1) 目録類はありますか。

1. ある
2. ない

(2) 目録類がある場合、次のうちどれですか。(複数回答可)

1. 冊子目録
2. 著者名目録
3. 書名目録
4. 件名目録
5. 書架目録
6. OPAC
7. その他 (具体的に: )

(3) 資料の貸出・返却方式は、次のうちどれですか。(複数回答可)

1. ニューアーク方式
2. 逆ブラウン方式
3. 貸出ノート方式
4. 電算処理
5. その他 (具体的に: )

(4) 代本板を使用していますか。

1. 使用している
2. 使用していない

(5) 図書室だより等を発行していますか。

1. 定期的に発行している⇒ 日刊 ・ 週刊 ・ 旬刊 ・ 月刊 ・ 学期刊 ・ 年刊 ・ その他 ( )
2. 不定期に発行している (具体的に: )
3. 発行していない

(6) 図書室資料の紹介をしていますか。

1. 定期的に紹介している
2. 随時紹介している
3. 紹介していない

(7) 読み聞かせ・ブックトークを行っていますか。

1. 行っている
2. 行っていない

(8) 読み聞かせ・ブックトークを行っている場合にお答えください。

① 主に担当している方:

② 具体的な実施状況:

(9) 読み聞かせ・ブックトークにボランティアを活用していますか。

1. している
2. していない

(10) 読み聞かせ・ブックトーク等の技術研修等に参加、又は校内で実施していますか。

1. している
2. していない

(11) 読み聞かせ・ブックトーク等を含め、保護者との連携事業がありますか。

1. ある (内容・回数: )
2. ない

5 学校図書室の開館時間等に関する事項（該当するものに○又は自由記入）

(1) 開館日数は、どうなっていますか。

1. 毎日開館している      2. 週に \_\_\_\_\_ 日開館している  
3. その他（ \_\_\_\_\_ ）

(2) 開館の時間帯は、どうなっていますか。（複数回答可）

1. 終日（ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ~ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ）  
2. 始業前（ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ~ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ）  
3. 授業の間の休み時間（ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ~ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ）  
4. 授業中（ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ~ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ）  
5. 昼休み（ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ~ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ）  
6. 放課後（ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ~ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ）  
7. その他（ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ~ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ）

(3) 図書室の開館時間中、担当職員は在室していますか。

1. 常時、在室している    2. 原則として在室している    3. 原則として在室していない  
4. その他（ \_\_\_\_\_ ）

(4) 図書室に在室する職員はどなたですか。

1. 図書司書補助員    2. 司書教諭    3. 司書教諭以外の教職員    4. ボランティア  
5. その他（ \_\_\_\_\_ ）

6 学校における読書活動の推進に関する事項（該当するものに○又は自由記入）

(1) 朝の10分間読書など、「一斉読書の時間」を設定していますか。

1. 設定している    2. 設定していない

(2) 一斉読書の時間を設定している場合は、具体的な内容をお書きください。

（ \_\_\_\_\_ ）

(3) 次のうち、実施している事項をお答えください。（複数回答可）

1. 朝の読書時間を設定している  
2. 教師や生徒による読みきかせを実施している  
3. ボランティア等による読み聞かせ等を実施している  
4. 読書週間・子ども読書の日等に読書啓発に取り組んでいる  
5. 「図書館だより」を発行している  
6. 図書委員会の活動を実施している  
7. その他の読書活動を実践している（具体的に： \_\_\_\_\_ ）

(4) 学校で実際に行われている読書指導に関しておたずねします。（複数回答可）

1. 独自の「課題図書」等のリストを作成している  
2. 読書指導のための資料・教材を準備し活用している  
3. 教師の推薦する図書を児童・生徒に紹介している  
4. 学校図書室の利用法等について計画的に指導している  
5. 公共図書館の利用について計画的に指導している  
6. 読書指導のための研修を実施している

7. その他の読書活動を実践している（具体的に： ）

(5) 学校図書室の地域開放を行っていますか。

1. おこなっている 2. 行っていない

(6) 学校図書室の地域開放を行っている場合は、具体的な内容をお書きください。

〔例〕 毎週土日にボランティアが当番で開放している— 常時地域の人が利用できる—  
など（ ）

(7) 学校図書室の中に、蔵書検索用のパソコン端末がありますか。

1. ある 2. ない

(8) 学校図書室の中に、インターネット接続が可能なパソコン端末がありますか。

1. ある 2. ない

(9) インターネット接続可能なパソコン端末がある場合、生徒が利用できますか。

1. できる 2. できない

7 市立図書館との連携に関する事項（該当するものに○又は自由記入）

(1) 市立図書館と連携して事業を実施していますか。

1. している（内容・回数等： ）  
2. 利用していない

(2) 市立図書館との連携事業を実施する場合、どのような内容が良いか自由に記入してください。

### ③ 関係用語資料

#### **NDC分類とは、**

日本十進分類法（にほんじっしんぶんるいほう、Nippon Decimal Classification; NDC）は、日本の図書館で広く使われている図書分類法である。

分類記号に「0」から「9」のアラビア数字のみを用い、大まかな分類から細かい分類へと順次 10 ずつの項目に細分していく「十進分類法」の一つ。たとえば、「文学」は「9xx」→「日本文学」は「91x」→「(日本文学の)小説・物語」は「913」、というように下の桁ほど下位の細かい分類を表現している。日本の図書館において、検索や蔵書管理のための「書誌分類」として、また請求記号として資料を書架に並べる際の「書架分類」として利用されており、排架作業の便宜等のためラベル（通常、背表紙に貼られていることが多い）にも印字される。

日本の図書館における事実上の「標準分類法」であり、2008 年の調査では公共図書館の 99%、大学図書館の 92%がこれを使用している。2015 年現在、冊子版では新訂 10 版（2014 年）、新訂 9 版（1995 年）、新訂 8 版（1978 年）の 3 種が販売されている。

#### **類目表（第 1 次区分表）とは、**

新訂 10 版の第 1 次区分表は次のとおりである。

- 0 総記（情報学、図書館、図書、百科事典、一般論文集、逐次刊行物、団体、ジャーナリズム、叢書）
- 1 哲学（哲学、心理学、倫理学、宗教）
- 2 歴史（歴史、伝記、地理）
- 3 社会科学（政治、法律、経済、統計、社会、教育、風俗習慣、国防）
- 4 自然科学（数学、理学、医学）
- 5 技術（工学、工業、家政学）
- 6 産業（農林水産業、商業、運輸、通信）
- 7 芸術（美術、音楽、演劇、スポーツ、諸芸、娯楽）
- 8 言語
- 9 文学

#### **OPACとは、**

コンピュータ化された閲覧目録であり、書誌的記録は機械可読形式（MARC レコード）で蓄積され、オンラインによる対話方式で検索を行うもの。

利用者が直接端末機を操作し、所蔵する資料を検索できるよう設計されたものであり、オンライン目録の利点をそのまま備えたものとなる。すなわち、多数の検索項目や多様な検索方法、およびそれらの組み合わせ検索が可能であり、またネットワークに接続されている場合には、図書館などの外部から検索利用が可能であり、さらには他の各種ファイル（発注、受入、貸出など）と連結して、それら各種の情報

を提供しうることなどが長所としてあげられる。オンライン閲覧目録ともいう。またこれをウェブ形態で利用可能にしたものをウェブ OPAC という。

**学校図書館図書標準とは、**

公立義務教育諸学校の学校図書館に整備すべき蔵書の標準として、平成5年3月に定められたものです。

ア) 小学校

イ) 中学校

学級数	蔵書冊数	学級数	蔵書冊数
1	2,400	1～2	4,800
2	3,000	3～6	4,800+640×(学級数-2)
3～6	3,000+520×(学級数-2)	7～12	7,360+560×(学級数-6)
7～12	5,080+480×(学級数-6)	13～18	10,720+480×(学級数-12)
13～18	7,960+400×(学級数-12)	19～30	13,600+320×(学級数-18)
19～30	10,360+200×(学級数-18)	31～	17,440+160×(学級数-30)
31～	12,760+120×(学級数-30)		

**学校図書館図書標準 算定早見表**

ア) 小学校

イ) 中学校

学級数	蔵書冊数	学級数	蔵書冊数	学級数	蔵書冊数	学級数	蔵書冊数
1	2,400	16	9,560	1	4,800	16	12,640
2	3,000	17	9,960	2	4,800	17	13,120
3	3,520	18	10,360	3	5,440	18	13,600
4	4,040	19	10,560	4	6,080	19	13,920
5	4,560	20	10,760	5	6,720	20	14,240
6	5,080	21	10,960	6	7,360	21	14,560
7	5,560	22	11,160	7	7,920	22	14,880
8	6,040	23	11,360	8	8,480	23	15,200
9	6,520	24	11,560	9	9,040	24	15,520
10	7,000	25	11,760	10	9,600	25	15,840
11	7,480	26	11,960	11	10,160	26	16,160
12	7,960	27	12,160	12	10,720	27	16,480
13	8,360	28	12,360	13	11,200	28	16,800
14	8,760	29	12,560	14	11,680	29	17,120
15	9,160	30	12,760	15	12,160	30	17,440



### 司書教諭とは、

小学校、中学校、高等学校などの学校図書館における専門的な職務を担う教員。それぞれの学校、または特別支援学校の教員免許をもち、全国の大学などに置かれた所定機関で司書教諭講習を受講して資格を有した者である。教諭として採用された学校で司書教諭の役割を任せられた場合に担当し、学校図書館資料の選択や収集、児童・生徒の読書活動の指導などがおもな職務である。資格取得の年齢制限はなく、資格更新の必要はない。司書教諭の設置は1953年（昭和28）に定められた「学校図書館法」（昭和28年法律第185号）に基づいた制度であるが、学校に司書教諭を置かないことができると附則に定められていたため、制度への取り組みが遅れてきた。しかし1997年（平成9）の「学校図書館法」の改正により、司書教諭を置かなくてもよい期間が2003年（平成15）3月31日までと定められ、12学級以上の規模の学校すべてに司書教諭を置くことが義務化された。

なお、学校には学校事務職員として採用された者のうち、学校図書館の職務に携わる図書館担当職員が置かれている場合があり、これは学校司書とよばれる。学校司書は事務職員であるため、各地方の採用方法に応じて役割や勤務形態が異なっている。2015年4月施行の学校図書館法の改正では、学校司書が「専（もっぱ）ら学校図書館の職務に従事する職員」として初めて明記され、一定規模以上の学校に置くよう努めることが示された。学校図書館は単なる読書の間から学びの間へと大きく変わりつつあり、その職務に携わる司書や職員の位置づけが見直されている。

### ブックトークとは、

本の内容について簡潔に語ることによって、聞き手自身が読書の楽しみに気づき、読書意欲をおこすようにすること。公共図書館の児童奉仕担当司書や学校の司書教諭、学校司書によって、児童・生徒のグループまたは個人を対象として実施され、聞き手自身による新しい世界への開眼や、自発的な学習意欲の向上という点から高く評価されてきた。今後はヤング・アダルト、成人、高齢者、障害をもつ人々などの各グループや個人を対象としての展開が期待されている。実施に際しては、テーマ別または著者別に何冊かを選んでプログラムを構成し、1冊5～7分程度の話をするのが普通である。事前の準備として、聞き手の関心の把握、語るべき本の内容の熟知、何をどこまで語るかという計画、プログラムのなかでの相互の関係への配慮を必要とする。基本的な態度として、知識を与えるのではなく、読書の喜びを分け合うという姿勢がもっとも重要である。

#### ④ 要綱

##### 飯塚市子ども読書活動推進計画推進委員会設置要綱

(目的)

第1条 この要綱は、飯塚市子ども読書活動推進計画（改訂版）の進捗状況を把握するとともに、その結果を次期計画へ反映するため、飯塚市子ども読書活動推進計画推進委員会（以下「推進委員会」という。）に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(推進委員会)

第2条 次期計画に必要な事項を協議・検討して次期計画の原案を作成するため、検討委員会を設置する。

(推進委員会の構成)

第3条 推進委員会の委員（以下「委員」という。）は、次の職にある者とする。

- ア 生涯学習課長
- イ 教育総務課長
- ウ 学校教育課長
- エ 子育て支援課長
- オ 健幸・スポーツ課長

(会長及び副会長)

第4条 推進委員会に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は推進委員会において互選する。
- 3 会長は、推進委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、会長の職務を代理する。

(会議の開催)

第5条 推進委員会は、会長が必要に応じて召集する。

- 2 委員は、推進委員会に出席できないときは、代理者を出席させるものとする。

(参考意見の聴取等)

第6条 推進委員会が必要と認めるときは、委員（代理者を含む。）以外の者の出席を求め、説明又は参考意見を聴くことができる。

(事務処理)

第7条 推進委員会に関する事務処理は、生涯学習課が行う。

附 則

この要綱は、平成30年3月9日から施行する。